

第 1 章 萩市の現況と都市特性

第1節 自然的条件	6
1 位置	6
2 沿革	6
3 地勢	7
4 気象	8
5 植生	9
6 土地自然特性	11
第2節 社会的条件	19
1 人口	19
2 産業・就業等の動向	21
3 土地利用の動向	26
第3節 緑の現況及び特徴	30
1 緑被現況	31
2 緑地現況	32
3 緑化状況	37
4 その他	40

第1節 自然的条件

1 位置

萩市は、山口県の北部に位置し、総面積は698.31km²であり、県土の11.4%に当たります。

市域の北部は阿武町を取り巻く形で日本海に面し、東部は島根県（益田市、津和野町）と接し、南東部は山口市、西部は長門市、美祢市に接しています。

萩市の海岸線は、「北長門海岸国定公園」に指定されており、沖合には面積7.76km²の見島、2.99km²の大島、2.37km²の相島、0.83km²の櫃島など数々の島が点在しています。

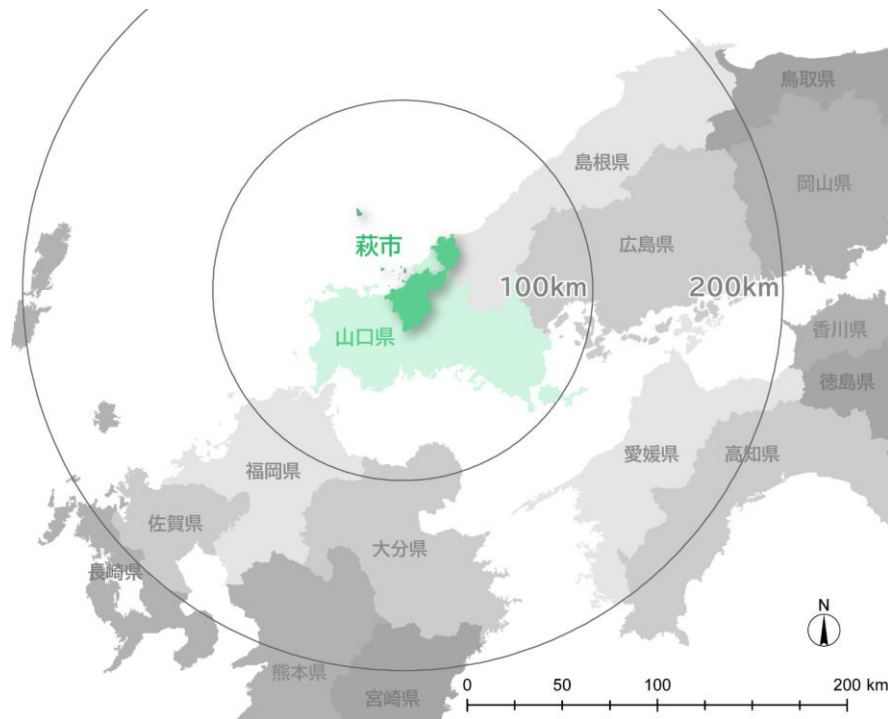


図 萩市の位置

2 沿革

歴史は、古くは日本書紀にも見られる長門国の五郡の一つ「阿武郡」にさかのぼります。

10世紀前後には長門国阿武郡は周防国とともに後白河院の知行する阿武御領と呼ばれるようになり、東大寺の再建の際には東大寺造営料国として用材の切り出しが行われ、阿武川・大井川流域にはそれにまつわる言い伝えも残されています。

城下町として栄えた萩は、慶長9（1604）年、居城を広島から萩に移した毛利輝元が、三角州に城下町を建設し、以来、文久3（1863）年に藩府が山口に移るまでの約260年間、毛利36万石の城下町として発展しました。幕末には、吉田松陰など明治維新の原動力となった人材を数多く輩出しました。

明治に入り、萩藩と徳山藩が統一され、山口藩となり、山口・豊浦・岩国・清末の4藩が山口県として統合されました。

明治22（1889）年の「明治の大合併」では、阿武郡内に22の町村が誕生しました。その後、いくつかの町村統合がなされ、昭和30（1955）年には「昭和の大合併」が行われました。

この2つの市町村合併により、現在の萩市の基となった旧萩市・川上村・田万川町・むつみ村・須佐町・旭村・福栄村が編成され、平成17（2005）年3月6日には、この1市2町4村が合併し、新「萩市」となり現在に至っています。

3 地勢

萩市を流れる河川は、北部では田万川が田万川地域と須佐地域の山間部の大半を流域として、中部では大井川が福栄地域の一部を流域として日本海に注いでいます。

また、南部では阿武川が山口市北部を源として蔵目喜川、佐々並川、明木川などの支流を集め、市街地の広がる三角州により松本川と橋本川に分かれて日本海に注いでいます。

その他には、須佐川などの川が直接日本海に注いでいます。

萩市周辺の主な山岳は、長門市境にある日尾山（標高521m）、美祢市境にある鯨ヶ岳（標高616m）、高羽山（標高621m）、美祢市・山口市境にある西鳳翩山（標高742m）、山口市境にある東鳳翩山（標高734m）、大将山（標高644m）、滑山（標高649m）、権現山（標高653m）、島根県の益田市との境にある周應山（標高405m）、三ヶ岳（標高358m）などがあります。

これらの山岳のほか、萩地域の椿東地区には田床山（標高373m）、椿地区には三角山（標高354m）、北部海岸線近くの台地上には直径30mの噴火口跡がある笠山（標高112m）があり、橋本川の河口近くには、国の天然記念物に指定されている指月山（標高143m）もあります。

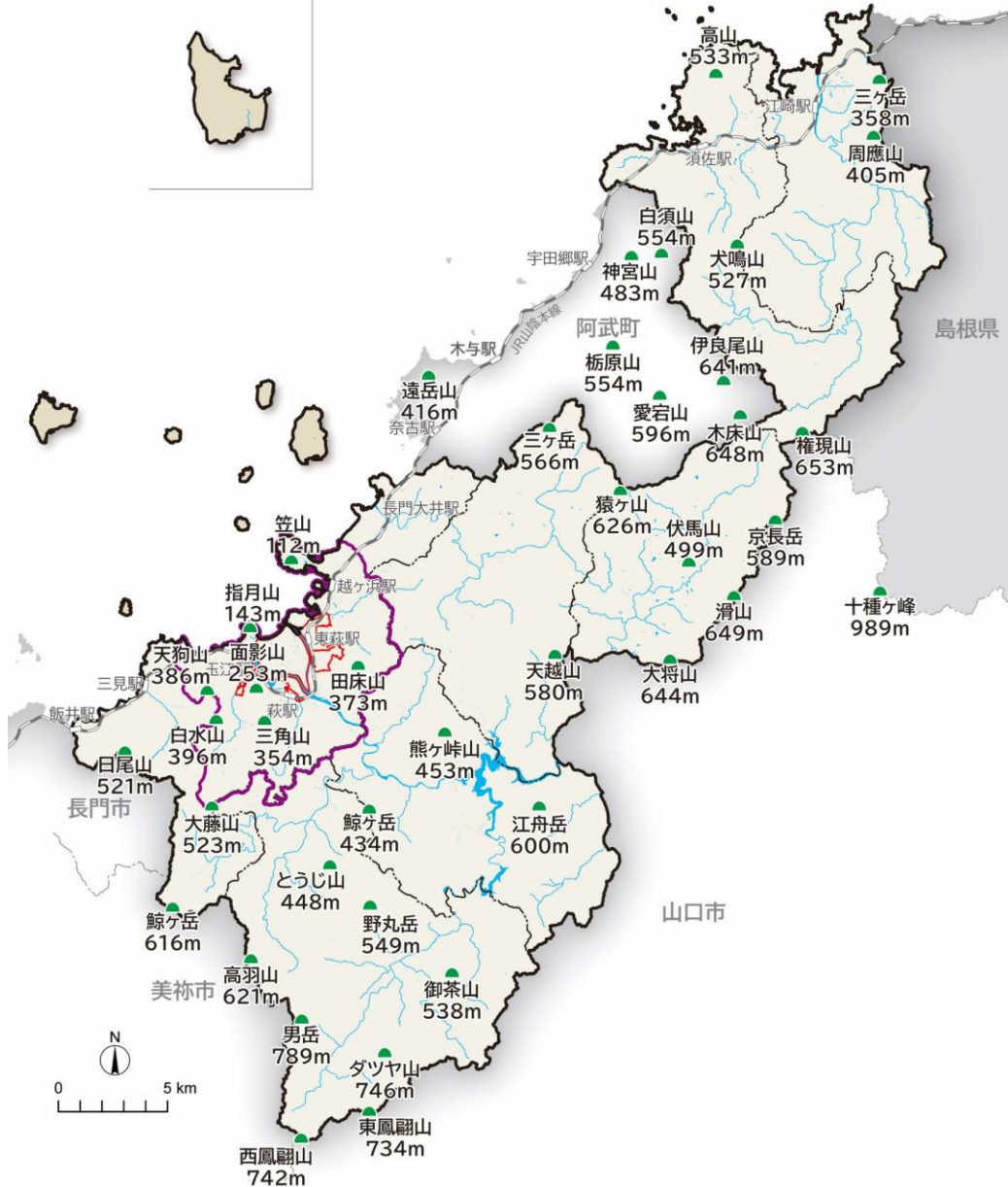


図 萩市の河川・山岳

4 気象

気候は年間を通して比較的温暖で、四季それぞれに応じた情緒をかもし出しています。特に1月から3月頃には、日本有数の笠山椿群生林の椿が真紅の花をつけます。また、土堀からのぞく夏みかんの白い花が咲く5月頃は、その花の香りで街全体がほんのり包まれます。

令和3（2021）年の気象状況を見ると、年間平均気温は16.5℃、最高気温は36.3℃、最低気温は-4.0℃となっており、年降水量は1,946.5mmとなっています。

また、月別の気象では、7月の平均気温が最も高く26.7℃、1月の平均気温が最も低く5.7℃となっています。降水量が最も多いのは8月で、総量で578.5mmと年間の約30%を占めております。

平成24（2012）年と令和3（2021）年の平均気温を比較すると、1.0℃上昇しており地球温暖化の影響によるものと考えられます。

表 萩市の気象概況（H24～R3）

年	気温（℃）			降水量（mm）		最大風速時風向	最多風向	天気日数 雨
	平均	最高	最低	総量	日最大降水量			
H24 (2012)	15.5	36.5	-3.7	1,443.0	80.5	南東	南	134
H25 (2013)	16.1	37.6	-1.9	1,997.0	119.0	南南東	南	114
H26 (2014)	15.5	36.5	-1.1	1,725.0	103.0	南東	南	128
H27 (2015)	15.8	35.5	-1.1	1,704.0	119.0	南南東	南	137
H28 (2016)	16.5	35.5	-4.9	2,185.0	105.0	南南東	南	139
H29 (2017)	16.0	38.3	-0.7	1,462.0	103.0	北	南	102
H30 (2018)	16.1	37.8	-3.9	1,693.0	145.0	南東	南南東	100
R1 (2019)	16.4	36.2	0.1	1,761.5	186.5	南南東	南	124
R2 (2020)	16.3	37.1	-0.6	1,868.5	179.0	南東	南南東	117
R3 (2021)	16.5	36.3	-4.0	1,946.5	167.5	南南東	南南東	116

表 萩市の気象概要（R3）

月	気温（℃）			降水量（mm）		最大風速時風向	最多風向	天気日数 雨
	平均	最高	最低	総量	日最大降水量			
1	5.7	16.8	-4.0	76.5	18.5	北西	南	10
2	8.5	23.4	-1.8	82.5	19.5	北西	南南東	9
3	11.5	22.9	2.8	153.5	32.0	南南東	南南東	9
4	14.3	25.0	2.9	73.5	28.5	南南東	南南東	7
5	18.5	27.9	8.1	200.5	54.0	南南東	南南東	15
6	22.7	32.5	14.5	121.0	39.5	南南東	南南東	7
7	26.7	33.6	21.4	158.5	77.5	南東	南南東	8
8	26.6	36.3	20.3	578.5	167.5	南東	南南東	14
9	24.0	31.8	16.6	300.0	83.5	東	南南東	10
10	18.8	30.8	8.6	40.0	15.5	北	南南東	8
11	12.4	21.7	3.1	104.0	22.5	南南東	南	12
12	8.3	17.2	0.5	58.0	18.5	北西	南	7

資料：気象庁

5 植生

(1) 特徴的な植生

● ナツミカンの木

明治時代、失業武士の救済事業として栽培され始めた夏みかんが、城下町のたたずまいを残す土塀や石垣から顔をのぞかせて、萩の象徴的な風景を作っています。

しかし、近年はその数が減少してきています。

● マツ

・阿武（おう）の松原

大井は古代政治の中心地で、阿武地方を統治した阿武君（あむのきみ）がいたという意味の「阿牟居（あむい）」がなまって大井になったという説があります。

古来「阿武の松原」とは、この大井の海岸線の松原を指して言うものです。

現在ではマツ枯れに対応し、市民団体により後継樹の育成を進めています。

・萩・明倫学舎のクロマツ

藩校明倫館は嘉永2（1849）年に堀内から現在の地に移転しました。今あるクロマツの大木は当時植えられたもので、約170年の年輪を数えています。

市街地の中心部にこれだけのクロマツがあるのは珍しく、このクロマツはまちのオアシスといえます。

・南苑の松

現在の自動車学校の地は毛利七代藩主重就（しげたか）が築いた南苑御殿の跡地で、2本のクロマツの大木が往時を忍ばせています。

・菊ヶ浜のクロマツ

菊ヶ浜のクロマツは、萩の城下町創建以前からあるもので、日本海と相まって美しい景観をつくっています。現在マツ枯れ対策とともに後継樹の育成を進めています。

● サクラ

・萩城跡（指月公園）のサクラ

藩祖毛利輝元が築いた萩城旧本丸・二の丸の一部が指月公園です。

志都岐山神社創建、指月公園開設は明治12（1879）年ですが、サクラはそれ以前から相当あったものと思われます。

明治25（1892）年に、児玉愛二郎氏が苗木1,000本を寄付し、現在指月公園はサクラの名所となっています。

・川島土手のサクラ

川島土手のサクラは、樋口近くに「阿武松之介頌徳碑」が建っているように、同氏が植えたものです。同氏は川島出身の山県有朋、桂太郎を始め多数の有志から苗木2,000本の寄付を受け、明治30（1897）年から約30年かけて植えました。

その結果、河添河川公園から川島（太鼓湾）、中津江橋の間はサクラの名所として知られるようになりました。

・南明寺のイトザクラ

萩城から真南となる南明寺山のサクラは、藩政時代から「南明寺のイトザクラ、散っちゃあ行っちゃあ見ちゃああっても、咲いちゃあ行っちゃあ見ちゃあない（桜が散った頃に行ってみる人はいても、咲いた頃に行ってみる人はいない。つまり、そろそろ咲いだろうと思って行ってみても、すでに桜は散っていたの意。）」と萩弁の早口言葉は有名で、当時の八江萩名所図画に描かれています。

(2) 市の木・花・果樹・生物

市の木には「ヒノキ」と「マツ」、市の花には「ツバキ」と「ハギ」、市の果樹には「ナツミカン」、市の生物には「ホタル」が平成18（2006）年11月11日に制定されました。

●ヒノキ

戦後の造林計画で大規模に植林され、市内全域でも多く見ることができます。

●マツ

クロマツは海岸沿いに多く見られ、特に藩政時代には菊ヶ浜のように防風林として植林されました。

また、アカマツは山間地域に多く見られ、須佐のシダレアカマツはその希少性から市の天然記念物に指定されています。

●ツバキ

笠山の虎ヶ崎周辺に広がる椿の群生林には、昭和45（1970）年からの整備後、花の形や色・葉の特徴の組み合わせで60タイプ見られるなど、約2万5,000本のヤブツバキが繁っており、市の天然記念物に指定されています。

また、川上椿瀬のツバキも市の天然記念物に指定されています。

なお、萩市の地名の由来としてツバキがつまってハギになったとの説があります。

●ハギ

萩市の地名は近くにハギがたくさん生い茂った山があったことに由来しているとも言われています。また、萩市と同じ名前の植物です。

●ナツミカン

萩城下町の欠かせない風景となっており、初夏には白い小さな花を咲かせて町を彩ります。平成13（2001）年に環境省の「かおり風景100選」に山口県で唯一、夏みかんの花の香りで選定されています。

●ホタル

毎年6月に市内各所でホタル祭りが開かれ、多くの鑑賞者が集まり幻想的な光を楽しんでいます。

6 土地自然特性

(1) 史跡・名勝・天然記念物

萩市には数多くの歴史文化資源が点在しており、史跡では国指定14か所、県指定4か所、市指定20か所、名勝・天然記念物は、国指定9か所、県指定6か所、市指定18か所となっています。

表 史跡・名勝・天然記念物リスト (1/3)

対照番号	名称	指定主体	種別	指定年月日	種類・規模等	所在地	備考
1	松下村塾	国	史跡	大正11年10月12日	155.37㎡	萩市大字椿東	宗教法人松陰神社
2	吉田松陰幽囚ノ旧宅	国	史跡	大正11年10月12日	442.97㎡	萩市大字椿東	宗教法人松陰神社
3	萩反射炉	国	史跡	大正13年12月9日	3,833㎡	萩市大字椿東	萩市
4	旧萩藩校明倫館	国	史跡	昭和4年12月17日 ほか	10,795.01㎡	萩市大字江向	萩市
5	木戸孝允旧宅	国	史跡	昭和7年3月25日	829.75㎡	萩市大字 呉服町二丁目	萩市
6	伊藤博文旧宅	国	史跡	昭和7年3月25日	393.39㎡	萩市大字椿東	萩市
7	旧萩藩御船倉	国	史跡	昭和11年12月16日	423.45㎡	萩市大字 東浜崎町ほか	萩市
8	萩城跡	国	史跡	昭和26年6月9日 ほか	371,747.9㎡	萩市大字堀内 字旧城ほか	萩市ほか
9	萩城城下町	国	史跡	昭和42年1月10日 ほか	59,590.88㎡	萩市大字 呉服町一丁目ほか	萩市ほか
10	萩藩主毛利家墓所	国	史跡	昭和56年5月11日	33,768.0㎡	萩市大字椿ほか	個人
11	見島ジーコンボ古墳群	国	史跡	昭和59年7月25日	12,352.25㎡	萩市見島ほか	国・萩市
12	萩往還	国	史跡	平成元年9月22日	距離7.5km	萩市大字椿・明木 ほか	国・山口県 ほか
13	大板山たたら製鉄遺跡	国	史跡	平成24年9月19日	7,077.00㎡	萩市大字紫福字 大板	萩市
14	恵美須ヶ鼻造船所跡	国	史跡	平成25年10月17日	7,867.22㎡	萩市大字 椿東小畑浦	萩市ほか
15	長門峡	国	名勝	大正12年3月7日	3,358,973㎡	萩市川上ほか	萩市ほか
16	須佐湾	国	名勝及び 天然 記念物	昭和3年3月5日	1,001,467.5㎡	萩市大字須佐	萩市ほか
17	明神池	国	天然 記念物	大正13年12月9日	11,788㎡	萩市大字椿東	萩市
18	笠山コウライタチバナ自生地	国	天然 記念物	大正15年2月24日	1,322㎡	萩市大字椿東	萩市
19	見島ウシ産地	国	天然 記念物	昭和3年9月20日	見島全域	萩市見島	萩市
20	見島のカメ生息地	国	天然 記念物	昭和3年9月20日	3,563.6㎡	萩市見島	萩市
21	須佐高山の磁石石	国	天然 記念物	昭和11年12月16日		萩市須佐	萩市
22	川上のユズおよび ナンテン自生地	国	天然 記念物	昭和16年8月1日	1,983.4㎡	萩市川上	宗教法人 福昌院
23	指月山	国	天然 記念物	昭和46年3月16日	191,342㎡	萩市大字 堀内字旧城	萩市
24	萩焼古窯跡群	県	史跡	昭和56年12月11日	1,330㎡	萩市大字椿東	個人
25	須佐唐津古窯跡群	県	史跡	昭和59年11月2日		萩市大字須佐	萩市ほか
26	穴観音古墳	県	史跡	昭和60年10月29日	方墳	萩市大字高佐下	宗教法人 禅林寺ほか
27	奥阿武宰判勘場跡	県	史跡	平成15年4月4日	1,755㎡	萩市大字吉部上	萩市
28	河内の大ムク	県	天然 記念物	昭和41年6月10日	608.26㎡	萩市大字椿	個人

注) 備考欄には所有者等を記入している。

資料：萩市資料

表 史跡・名勝・天然記念物リスト (2/3)

対照番号	名称	指定主体	種別	指定年月日	種類・規模等	所在地	備考
29	吉部八幡宮のスギ	県	天然記念物	昭和53年12月22日	周囲6.9m 樹高33m 周囲6.7m 樹高31m 周囲6.3m 樹高34m	萩市大字吉部上	宗教法人 吉部八幡宮
30	三見吉広の バクチノキ	県	天然記念物	昭和55年12月5日	周囲2.3m 樹高17m	萩市三見	個人
31	志都岐山神社の ミドリヨシノ	県	天然記念物	昭和56年3月24日	周囲1.7m 樹高約6m	萩市大字堀内字旧城	宗教法人 志都岐山神社
32	田万川の柱状節理と 水中自破砕溶岩	県	天然記念物	平成10年4月14日	5,248㎡	萩市大字上小川東分	萩市
33	辻山のシダレザクラ	県	天然記念物	平成11年4月6日	周囲2.26m 樹高15.8m	萩市大字高佐上	個人
34	萩城下街割原標石	市	史跡	昭和37年1月11日	1基	萩市大字江向	萩市
35	村田清風別宅跡	市	史跡	昭和37年12月24日	991.24㎡	萩市大字平安古町	萩市
36	玉木文之進旧宅	市	史跡	昭和39年3月28日	307.66㎡	萩市大字椿東	萩市
37	円光寺穴観音古墳	市	史跡	昭和46年3月26日	円墳	萩市大井	個人
38	八橋検校の碑	市	史跡	昭和46年3月26日	1基	萩市大字椿東	宗教法人 赤崎神社
39	小倉四賢墓所	市	史跡	昭和47年2月9日	52.81㎡	萩市大字椿	萩市
40	吉田松陰の墓 ならびに墓所	市	史跡	昭和47年2月9日	313.8㎡	萩市大字椿東	個人
41	菊ヶ浜土壘 (女台場)	市	史跡	昭和48年2月13日	6,035㎡	萩市大字今魚店町	萩市
42	野山獄・岩倉獄跡	市	史跡	昭和48年7月31日	128.91㎡	萩市大字今古萩町	萩市
43	吉見正頼息女の墓	市	史跡	昭和54年7月28日	1基	萩市大字高佐下	宗教法人 禪林寺
44	益田家墓所	市	史跡	昭和55年7月1日	1箇所	萩市大字須佐	個人
45	須佐地古墳	市	史跡	昭和56年6月15日	墳形不明	萩市大字江崎	萩市
46	塚穴古墳	市	史跡	昭和56年6月15日	墳形不明	萩市大字下小川	個人
47	旧湯川家屋敷	市	史跡	平成5年12月1日	1,282.97㎡	萩市大字川島	萩市
48	長添山古墳	市	史跡	平成7年2月1日		萩市大字椿東	宗教法人 萩市護国神社
49	桂太郎旧宅	市	史跡	平成10年1月27日	905.77㎡	萩市大字川島	萩市
50	伊藤博文旧宅地 附伊藤博文別邸	市	史跡	平成10年8月31日	1,309.76㎡	萩市大字椿東	萩市
51	吉田松陰誕生地	市	史跡	平成13年12月20日	2,566.63㎡	萩市大字椿東	萩市
52	宇津観音寺観音堂	市	史跡	平成15年6月27日	553.84㎡	萩市見島上古牧	宗教法人 観音寺
53	旧明倫小学校	市	史跡	平成27年3月16日	9,600㎡	萩市大字江向	萩市
54	指月山のミカドアゲハ	市	天然記念物	昭和37年1月11日	191,342㎡	萩市大字堀内字旧城	萩市
55	大照院の大フジ	市	天然記念物	昭和37年1月11日	990㎡	萩市大字椿	宗教法人 大照院
56	椿瀬のツバキ	市	天然記念物	昭和55年9月12日		萩市川上	萩市
57	野戸呂のシラカシ	市	天然記念物	昭和55年9月12日	周囲約5.2m 樹高約15m	萩市川上	萩市
58	須佐のシダレアカマツ	市	天然記念物	昭和57年2月26日	周囲約0.45m 樹高約4m	萩市須佐	個人
59	尊正寺のエドヒガン	市	天然記念物	昭和63年3月17日	周囲4m 樹高10m	萩市大字上小川	宗教法人 尊正寺
60	武氏八幡宮社叢	市	天然記念物	昭和63年3月17日	1箇所	萩市大字上小川東分 1592番地	宗教法人 武氏八幡宮
61	三明のイトザクラ	市	天然記念物	昭和63年3月17日	周囲2.8m 樹高11m	萩市大字上小川	個人

注) 備考欄には所有者等を記入している。

資料: 萩市資料

表 史跡・名勝・天然記念物リスト (3/3)

対照番号	名称	指定主体	種別	指定年月日	種類・規模等	所在地	備考
62	妙権寺のイブキ	市	天然記念物	昭和63年3月17日	周囲2.1m 樹高10m	萩市大字 下小川	宗教法人 妙権寺
63	笠山虎ヶ崎タチバナ自生北限地 およびコウライタチバナ自生地	市	天然記念物	平成5年1月26日	852.60㎡	萩市大字 椿東	越ヶ浜自治会
64	笠山ハマボウ自生北限地	市	天然記念物	平成5年1月26日	225㎡	萩市大字 椿東	個人
65	紫福の一本スギ	市	天然記念物	平成6年3月14日	周囲6.5m 樹高36m	萩市大字 紫福	個人
66	櫃島八幡宮のリユウキュウエノキ	市	天然記念物	平成7年2月1日	周囲6.2m 樹高23.0m	萩市櫃島	宗教法人 櫃島八幡宮
67	笠山のホソイノデ・カサヤマイノデ・ カタホソイノデ混生地	市	天然記念物	平成7年2月1日	2,261㎡	萩市大字 椿東	個人
68	見島日崎のタダムシオイガイ・ ミシマヒメバッコウおよびその棲息地	市	天然記念物	平成13年12月21日	991㎡	萩市見島	個人
69	笠山虎ヶ崎ヤブツバキ群生林	市	天然記念物	平成14年8月1日	77,189㎡	萩市大字 椿東	萩市
70	佐々並のウラジロガシ	市	天然記念物	平成16年10月22日	周囲6.2m 枝張り東西約26m 南北約20m	萩市大字 佐々並	個人
71	弥富猿屋の柱状節理(猿屋の滝)	市	天然記念物	平成27年3月26日	20,033㎡	萩市大字 弥富	萩市ほか

注) 備考欄には所有者等を記入している。

資料：萩市資料

(2) 明治日本の産業革命遺産 (平成27 (2015) 年7月「世界遺産」登録)

「明治日本の産業革命遺産」は、製鉄・造船・石炭産業などの重工業が西洋の技術を取り入れて、日本が「ものづくり大国」となる基礎をつくった歴史を物語っています。

山口県・萩や九州など8県11市に所在する23の構成遺産からなるシリアルノミネーションです。

萩エリア	萩反射炉、恵美須ヶ鼻造船所跡、大板山たたら製鉄遺跡、萩城下町、松下村塾
------	-------------------------------------

(3) 萩ジオパーク (平成30 (2018) 年9月「日本ジオパーク」認定)

山口県北部に位置し、萩市・阿武町の全域と山口市阿東地域で構成され、大きなカルデラから小さな単成火山まで、過去1億年間にわたる多様な火成活動の変遷をたどることができるのが特徴です。

萩市内ジオサイト	笠山(山頂火口など)、畳ヶ淵、龍鱗郷、千石台、伏馬山、鍋山、見島(観音崎など)、須佐ホルンフェルス、高山磁石石、長門峡(重嵜岩など)、淵ヶ平など
----------	--

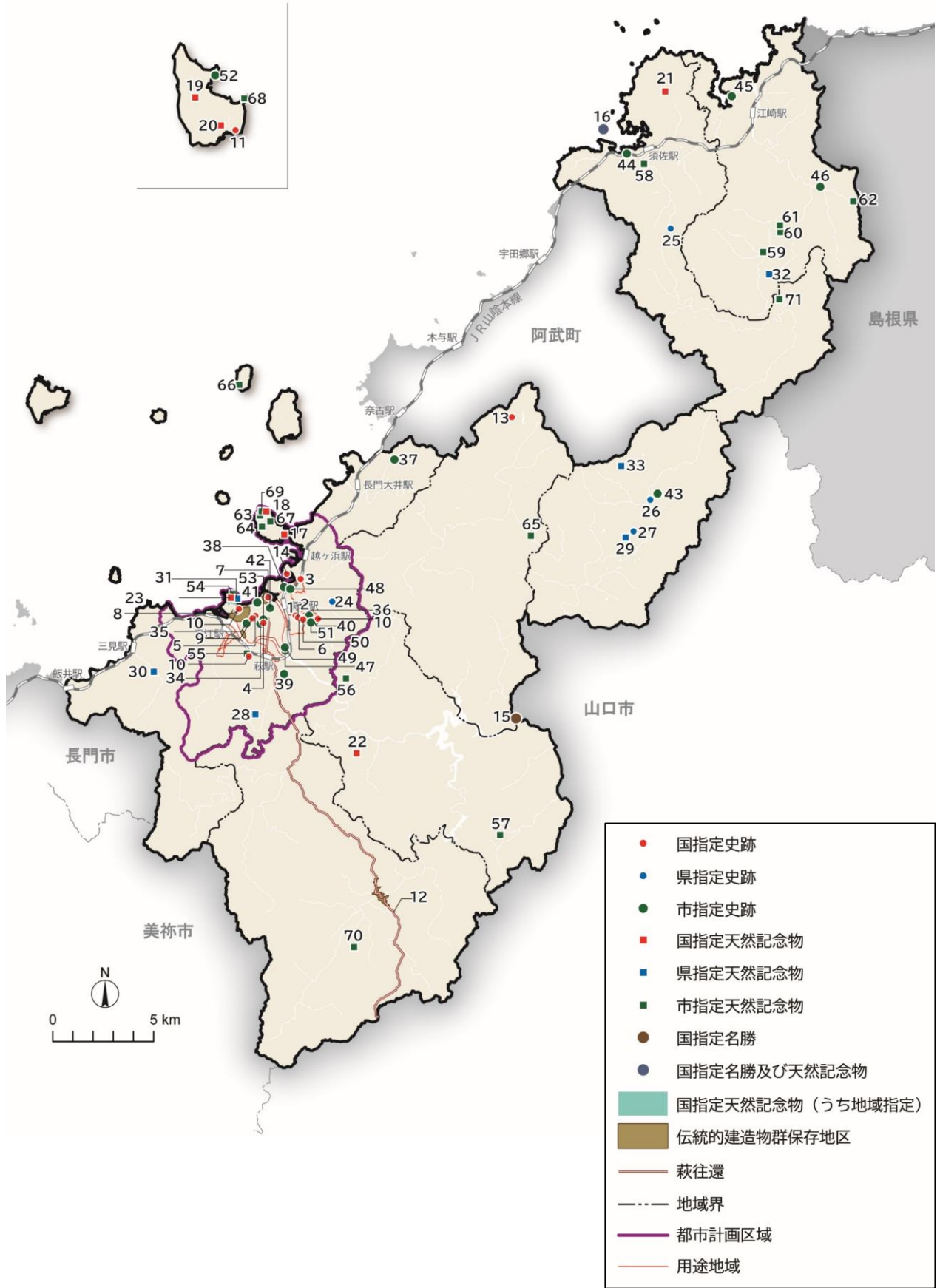


図 史跡・名勝・天然記念物位置図

(4) 保存樹木

萩市で指定されている保存樹木の樹種、樹高、目通り、所在地等について以下に整理します。

表 保存樹木指定一覧 (1/2)

(単位：m)

指定時期	区分	樹種	属名	樹種名	樹高	幹周	所在地
第1次指定 (昭和48年12月18日) ※ほか6ヶ所指定解除	1	江向のミドリヨシノ	サクラ	ミドリヨシノ	8.0	0.97	江向
	2	江向のイチョウ	イチョウ	イチョウ			江向
	3	金谷神社の社叢	マツ	クロマツ他(社叢)			椿
	4	弘法寺の社叢	マツ	クロマツ他(社叢)	30.0	3.85	土原
	5	南明寺のイトザクラ	サクラ	シダレザクラ	12.0	1.90	椿
	6	河岸端のクロマツ	マツ	クロマツ			平安古町
	7	涙松のクロマツ	マツ	クロマツ	33.0		椿
第2次指定 (昭和50年4月16日) ※ほか3ヶ所指定解除	8	江向(南園土堤)のマツ	マツ	クロマツ	20.0	4.06	江向
	9	荒神社の社叢	ツバキ	ヤブツバキ他(社叢)	9.0	1.04	椿東
	10	椿八幡宮の社叢	イチョウ	イチョウ他(社叢)	30.0	3.76	椿
第3次指定 (昭和57年3月15日) ※ほか3ヶ所指定解除	11	七重のイスノキ	イスノキ	イスノキ	20.0	2.85	大井
	12	大応寺の樹木	ヒノキ	ヒノキ	20.0	2.70	大井
	13	厳島神社の社叢	シイノキ	スダジイ他(社叢)	15.0	8.50	椿東
			クスノキ	クスノキ	24.5	4.56	椿東
	14	人丸神社の樹木	シイノキ	スダジイ	17.0	5.30	椿東
			モチノキ	クロガネモチ	13.0	3.50	椿東
	16	青海のトウツバキ	ツバキ	ツバキ(トウツバキ)	4.5	0.40	椿
	17	桜江のサンダンカ	ツバキ	サンダンカ(三段花)	5.0	0.40	椿
	18	光山寺の樹木	イチョウ	イチョウ	30.0	3.45	山田
			カエデ	ヤマモミジ	8.0	2.45	
19	三田八幡宮の樹木	ムクノキ	ムクノキ	30.0	4.90	三見	
		カゴノキ	カゴノキ	18.0	2.30		
		マキ	ナギ	15.0 ~ 20.0	1.6 ~ 2.30		
20	端坊寺のソテツ	ソテツ	ソテツ	4.5	1.60	恵美須町	
第4次指定 (昭和59年5月1日) ※ほか2ヶ所指定解除	21	河添のクロガネモチ	モチノキ	クロガネモチ	17.0	2.40	河添
第5次指定 (平成1年1月25日) ※ほか1ヶ所指定解除	22	平安古鍵曲横のクロマツ	マツ	クロマツ	13.0	2.80	平安古町
	23	太鼓湾のクロマツ	マツ	クロマツ	20.0	2.70	川島
第6次指定 (平成6年10月12日)	24	大井市場のヤマモモ	ヤマモモ	ヤマモモ	13.0	3.70	大井
	25	大照院のアカメヤナギ	ヤナギ	アカメヤナギ	20.0	3.30	椿
	26	大井羽賀のカゴノキ	カゴノキ	カゴノキ	9.0	3.30	大井
	27	狐島のヤブツバキ	ツバキ	ヤブツバキ	6.0		椿東
28	旧藩校明倫館のクロマツ	マツ	クロマツ	8.0	1.00	江向	
				20.0	3.80		
第7次指定 (平成26年2月12日)	29	権現山(牟禮神社)の社叢	タブノキ モクレン アズキナシ ミズキ クマシデ ツバキ	タブノキ ハウノキ ウラジロノキ クマノミズキ イヌシデ ヤブツバキ 他(社叢)		3.00 1.80 1.00 2.50 2.10 1.50	吉部上

資料：萩市資料

表 保存樹木指定一覧 (2/2)

(単位：m)

指定時期	区分	樹種	属名	樹種名	樹高	幹周	所在地
第7次指定 (平成26年2月12日)	30	辻山のタブ	タブノキ	タブノキ		4.50	高佐上
	31	筏場のシダレザクラ	サクラ	シダレザクラ	7.0	1.60	川上
	32	六角堂のクロマツ	マツ	クロマツ	10.0	3.30	江崎
	33	平山千人塚のヤマザクラ	サクラ	ヤマザクラ	15.0	3.00	小川西分
	34	願行寺のカヤ	カヤ	カヤ	20.0	4.05	福井下
	35	紫福(戸井間家)のヤマナシ	ナシ	ヤマナシ	11.0	2.70	紫福
	36	光讚寺の樹木	モチノキ タブノキ エノキ フジ	クロガネモチ タブノキ エノキ ノダフジ	20.0	3.40	須佐
	37	加ケ谷のウラジロガシ	コナラ	ウラジロガシ	20.0	4.20	弥富下
	38	明木神社と周辺のもみの木群	モミ	モミ		3.90	明木
	39	西岸寺のイロハカエデ	カエデ	イロハカエデ	20.0	2.60	佐々並
	40	旧清末藩御用地のイヌマキ	マキ	イヌマキ	12.0	2.80	南片河町
41	葵大明神の大タブ	タブノキ	タブ		5.00	椿	
第8次指定 (平成27年2月16日)	42	巖島神社の 大イチョウ	イチョウ	イチョウ		4.3	高佐下
	43	丸山八幡宮の社叢	コナラ シイ	アカガシ スタジイ 他(社叢)	13.0	4.80 4.00	弥富下
	44	吉田のヤブツバキ	ツバキ	ヤブツバキ		1.70	黒川
第9次指定 (平成28年2月1日)	45	上田万の 長門ユズキチ	ミカン	長門ユズキチ	7.0	1.05	上田万
	46	紫福のスタジイ	シイ	スタジイ	20.0	3.95	紫福
第10次指定 (平成29年2月1日)	47	佐々並のサザンカ	ツバキ	サザンカ	3.3	1.45	佐々並
	48	明木のコナラ	コナラ	コナラ	30.0	4	明木
第11次指定 (平成30年3月1日)	49	夏みかん古木群	ミカン	ナツミカン	4.0	1.5	南古萩
	50	多越神社のフジ	フジ	フジ	2.5		塩屋町
	51	阿字雄のハクモクレン	モクレン	ハクモクレン	10.0	1.95	大井本郷
	52	新神様のスタジイ	シイ	スタジイ	18.0	6	三見浦
	53	神野家のモッコク	モッコク	モッコク	15.0	2.2	福井下
	54	辻山神社の 自生コバンモチ巨樹群	ホルトノキ	コバンモチ	15.0	3.4	下田万
第12次指定 (令和2年3月1日) ※ほか1ヶ所指定解除	55	山縣有朋誕生地の クロガネモチ	モチノキ	クロガネモチ	12.5	3.7	川島
	56	長岡様と 日本海側自生北限の バクチノキ群生地	サクラ	バクチノキ	7.0	0.95	大島東
	57	旧紫福小学校校庭の ハナキササゲ	キササゲ	ハナキササゲ	15.0	2.6	紫福
第13次指定 (令和3年2月1日)	58	山口地方検察庁萩支部の クロマツ	マツ	クロマツ	13.0	2.65	江向
	59	山口県立萩高等学校内の 樹木群	マツ センダン他	センダン アカマツ他	15.0	4.8	堀内
	60	黄帝社のエドヒガン	サクラ	エドヒガン	20.0	3.2	須佐高山
	61	はでん峠のハゼノキ	ウルシ	ハゼノキ	6.0	3.2	下小川
第14次指定 (令和4年5月1日)	62	指月公園の大ニッケイ	クスノキ	ニッケイ	16.0	2.0	堀内

資料：萩市資料

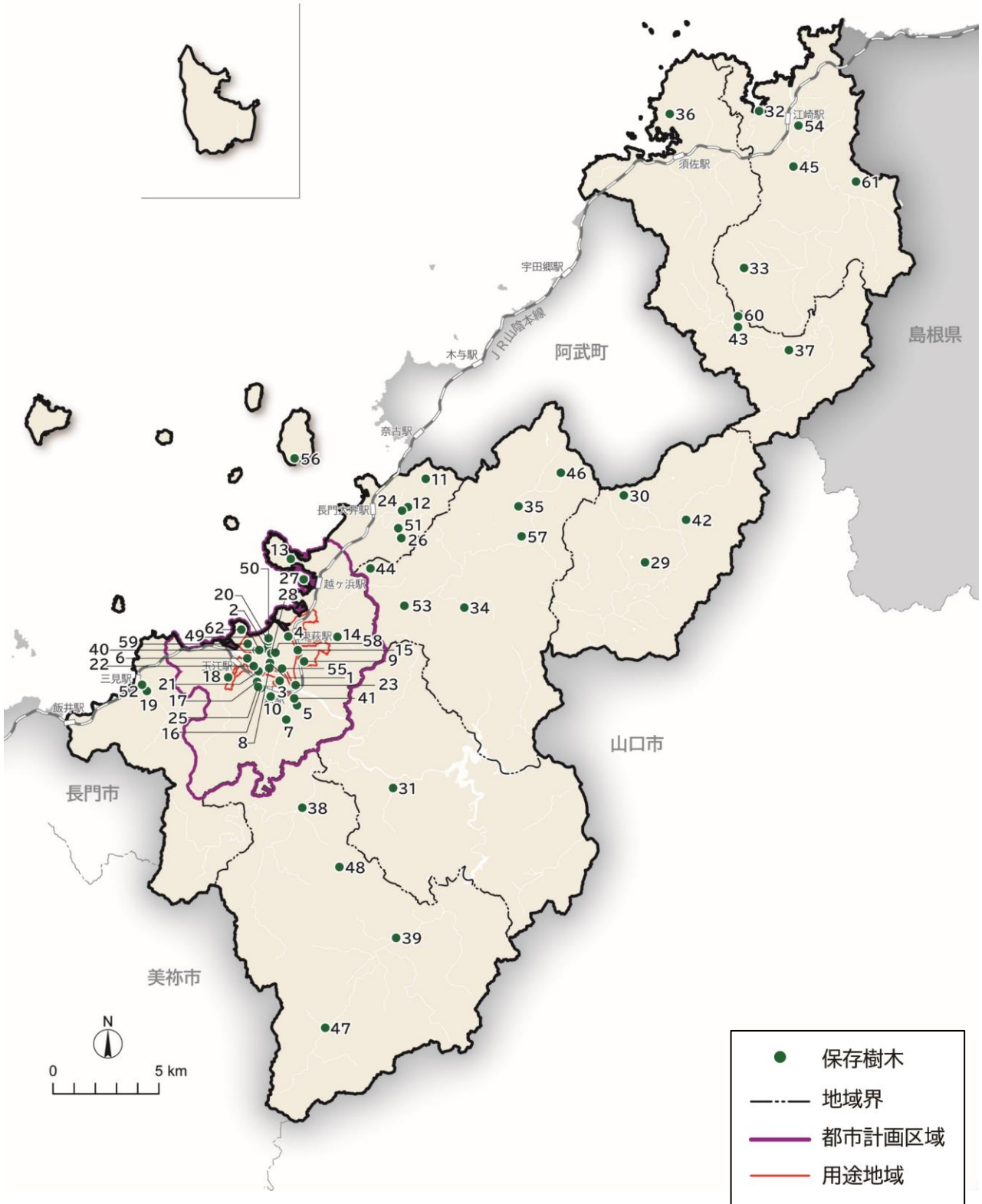


図 保存樹木指定位置

(5) 動物・植物

レッドデータブックやまぐちに記載された貴重な動物・植物のなかで、萩市に分布情報があるものを以下に整理します。

表 貴重な動物植物の確認状況一覧

種 類	レッドデータブック カテゴリ	貴重種名
ほ乳類	絶滅危惧ⅠA類	ツキノワグマ
	絶滅危惧Ⅱ類	ヒナコウモリ
鳥類	絶滅危惧ⅠA類	コシャクシギ
	絶滅危惧ⅠB類	セイタカシギ
	絶滅危惧Ⅱ類	カラシラサギ、コクガン、コハクチョウ、トモエガモ、ツバメチドリ、コアザラシ
	準絶滅危惧	ヨシゴイ、ミノゴイ、オオハクチョウ、カワアイサ、ツミ、ハイタカ、ハイイロチュウヒ、コチョウゲンボウ、チョウゲンボウ、オオバン、ケリ、コノハズク、オオコノハズク、アマツバメ、サンコウチョウ
両生類	準絶滅危惧	カスミサンショウウオ、トノサマガエル、カジカガエル、モリアオガエル
は虫類	準絶滅危惧	ニホンイシガメ
甲殻類	情報不足	クラモトホラワラジムシ
昆虫類	絶滅危惧ⅠB類	シオアメンボ、オオルリハムシ、ツマグロキチョウ、クロシジミ
	絶滅危惧Ⅱ類	カワラコミムシ、ゲンゴロウ、クビアカナガチキ、アカジマトラカミキリ、クビアカモモトホソカミキリ、ツマキトラカミキリ、セナガアナバチ、ニッポンハナガタバチ
	準絶滅危惧	ハウチワウンカ
	情報不足	ヒメハネビロアカコメツキ、オガサワチャイロカミキリ、ヒイロハナカミキリ、ベーツヒラタカミキリ、オオクロカミキリ、ヨツボシシロオビゴマフカミキリ、アカサビシギゾウムシ、コカタヒロゾウムシ
陸・淡水産貝類	絶滅危惧ⅠA類	タダムシオシガイ、ミシマヒメベッコウ、オオタニシ
	絶滅危惧ⅠB類	ヤサガタイトウムシオイガイ、カワリタネビロウドマイマイ、オオケマイマイ
	絶滅危惧Ⅱ類	ヤマキサゴ、ヒタリマキゴマガイ、ヒロクチコギセル、コオオベソマイマイ、マツカサガイ、ニセツマツカサガイ
	準絶滅危惧	イシガイ、ベニゴマオカタニシ、クチマガリスナガイ、カワモトギセル、モリヤギセル、タキガワオオベソマイマイ、ホラアナミジンナ
	情報不足	オオコウラナメクジ、カラスガイ
植物類 (シダ植物)	絶滅危惧ⅠA類	マツバラシ、ミズニラ、ヒロハハナヤスリ、キドイノモトソウ、ホウノカワシダ、ホソイノデ、ヒメハシゴシダ、シマシロヤマシダ、クラガリシダ
	絶滅危惧ⅠB類	コウザキシダ
	準絶滅危惧	タマシダ、オリツルシダ
植物類 (被子植物・双子葉類 【利便化類】)	絶滅危惧ⅠA類	カザグルマ、キビヒトリシズカ、ベニバナヤマシャクヤク、トモエソウ、イチモチソウ、ミヤマキケン、キビナワシロイチゴ、ミヤマトベラ、コウライタチバナ、タチバナ、ミヤマウメモドキ、ウシキタソウ
	絶滅危惧ⅠB類	ヒトツバハキ
	絶滅危惧Ⅱ類	カカツガク、オオバヤドリギ、マダイオウ、ジロボウエンゴサク、キケマン、イヌナズナ、コガネコノメソウ、ギンバイソウ、ウドカズラ、コミヤマミレ、フモトスミレ、ケヤマウコギ、オカウコギ
	準絶滅危惧	バクチノキ
植物類 (被子植物・双子葉類 【合弁花類】)	絶滅危惧ⅠA類	シマモクセイ、ヒロハノスズサイコ、シタキソウ、スズコウジュ、コナミキ、タチコメグサ、ツクシコメグサ、キヨスミウツボ、キンギンボク、マツムシソウ、ヒコダイ
	絶滅危惧ⅠB類	チトセカズラ、アオヤギバナ
	絶滅危惧Ⅱ類	ウメガサソウ、アラゲナツハゼ、ハイハマボッサ、イケマ、ヤマジソ、ハマベノギク、ミヤマヨメナ、オキノアブラギク
	準絶滅危惧	スズサイコ、イヌノフグリ、エゾオオバコ、ダルマガク
植物類 (被子植物・単子葉類)	絶滅危惧ⅠA類	マルミスブタ、ナガバズブタ、ミスアオイ、エヒメアヤメ、アワボスゲ、カタスゲ、カンエンガヤツリ、ヤリテンツキ、ムカゴソウ、ヤマトキノソウ
	絶滅危惧ⅠB類	ハマタマボウキ、コキンバイザサ、シズイ、クモラン
	絶滅危惧Ⅱ類	シバチ、ユウスゲ、オオバジャノヒゲ、ヒメドコロ、ヒオウギ、カキツバタ、アズマガヤ、ハナムギ、ヤマトミクリ、ヒメミクリ、キノクニスゲ、ヒカリハリスゲ、ヒメカンガレイ、ムギラン、ギンラン、ミズチドリ、カヤラン
コケ植物	絶滅危惧Ⅰ類	ジョウレンホウオウゴケ、シノブイトゴケ、ヒロハシノブイトゴケ、ヒメタチヒラゴケ、レイシゴケ、セイナンヒラゴケ、マユハケゴケ、ヤマトハクチョウゴケ、カワフチゴケ、イボエチャボシノブゴケ

資料：レッドデータブックやまぐち

1 人口

(1) 人口・世帯の推移

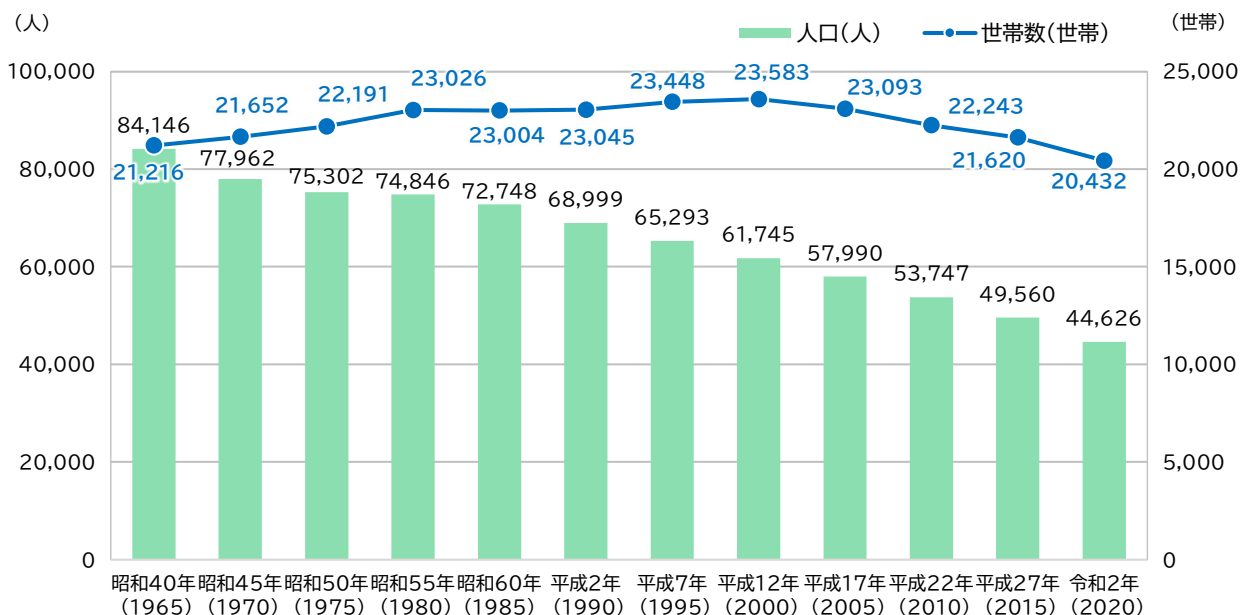
人口は、昭和40（1965）年には約8万4千人でしたが、以後、減少傾向が続き、令和2（2020）年現在では44,626人となっています。

世帯数については、人口減少に反しておおむね増加傾向にありましたが、平成12（2000）年に減少に転じ、令和2（2020）年現在では20,432世帯となっています。

また、一般世帯当たり人員も減少を続けており、一般世帯当たりの平均人数については、昭和40（1965）年で4.03人であったのが、令和2（2020）年では2.09人となっており、核家族や一人暮らしの高齢者が増加していることがうかがえます。

表 人口・世帯数の推移

年	人口（人）	世帯数（世帯）	一般世帯当たり人員（人/世帯）
昭和40年（1965）	84,146	21,216	4.03
昭和45年（1970）	77,962	21,652	3.64
昭和50年（1975）	75,302	22,191	3.42
昭和55年（1980）	74,846	23,026	3.29
昭和60年（1985）	72,748	23,004	3.13
平成2年（1990）	68,999	23,045	2.94
平成7年（1995）	65,293	23,448	2.74
平成12年（2000）	61,745	23,583	2.62
平成17年（2005）	57,990	23,093	2.45
平成22年（2010）	53,747	22,243	2.34
平成27年（2015）	49,560	21,620	2.20
令和2年（2020）	44,626	20,432	2.09



注) 人口及び世帯数は、一般世帯及び施設等を含む

図 人口・世帯数の推移

資料：国勢調査

(2) 人口動態

平成27（2015）年～令和3（2021）年の自然動態を見ると、自然減の傾向が続き、令和3（2021）年では730人の自然減となっています。

同様に社会動態においても、転出者数及び転入者数は共に年々減少傾向が続いており、令和3（2021）年では203人の社会減となっています。

▼人口動態の推移 (人)

年次	平成27年 (2015)	平成28年 (2016)	平成29年 (2017)	平成30年 (2018)	令和元年 (2019)	令和2年 (2020)	令和3年 (2021)
人口動態							
出生数	256	267	230	199	170	191	167
死亡数	900	833	882	926	954	828	897
自然増	-644	-566	-652	-727	-784	-637	-730
転入者数	1,313	1,270	1,232	1,210	1,192	1,132	1,145
転出者数	1,626	1,562	1,630	1,580	1,594	1,426	1,348
社会増	-313	-292	-398	-370	-402	-294	-203
人口増加数	-957	-858	-1,050	-1,097	-1,186	-931	-933
累計	-957	-1,815	-2,865	-3,962	-5,148	-6,079	-7,012

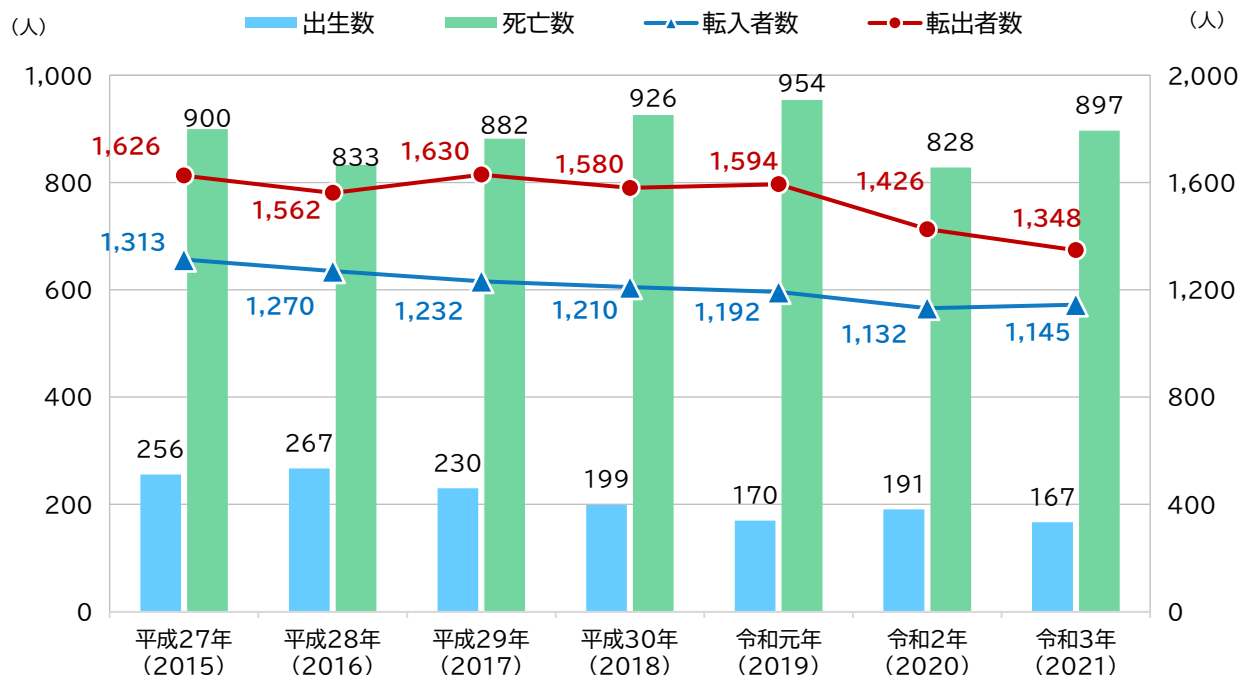


図 人口動態の推移

資料：山口県人口移動統計調査

2 産業・就業等の動向

(1) 産業別にみた人口構成

萩市における産業別就業者数は、平成17（2005）年以降減少傾向にあり、令和2（2020）年では21,719人となっています。また、令和2（2020）年の就業率は53.6%です。

産業別就業者人口は、第1次産業、第2次産業、第3次産業ともに減少しています。

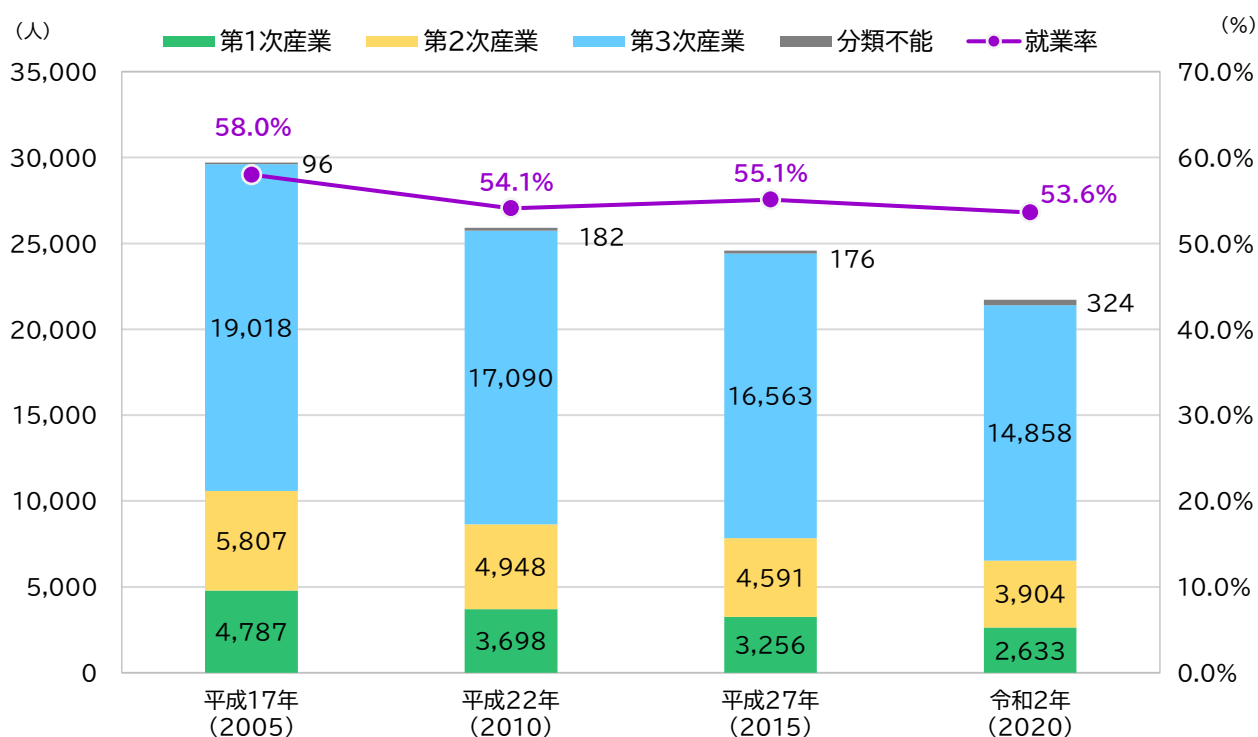


図 産業（大分類）別就業者数の推移

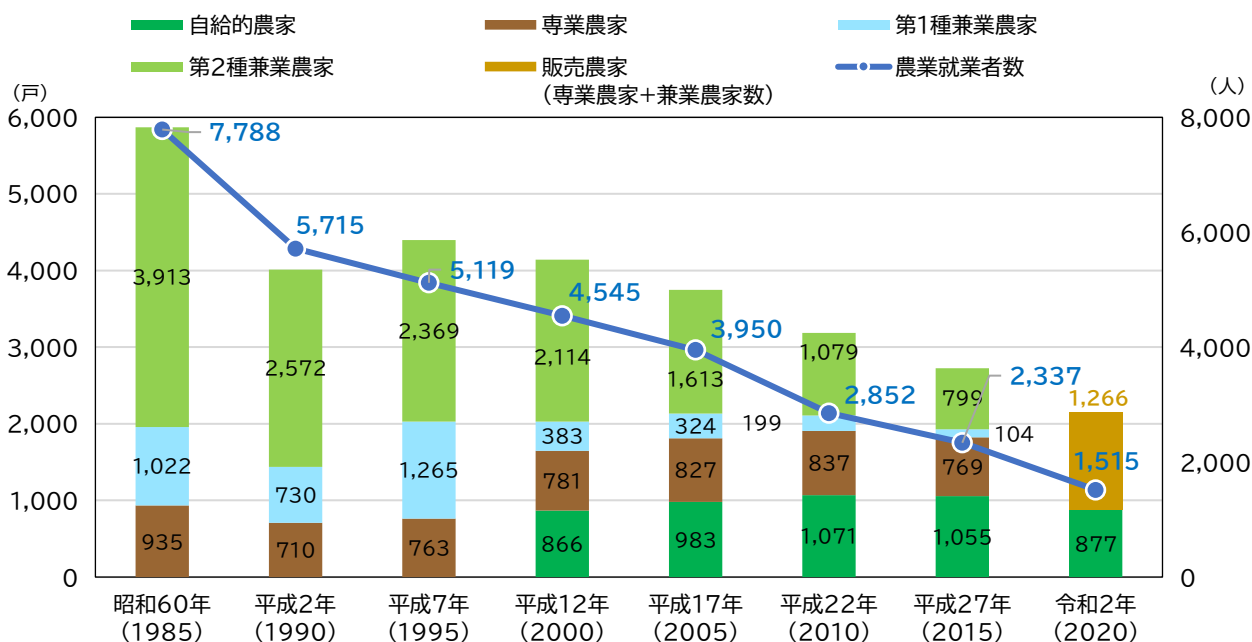
資料：国勢調査

(2) 農業

萩市における農業は、兼業農家において減少傾向にあり、専業農家についても平成7（1995）年をピークに減少しています。自給的農家数^{注1}は平成22年までは増加傾向にありましたが、平成27（2015）年より減少に転じています。

農業就業者数は、昭和60（1985）年の7,788人に対し、令和2（2020）年には1,515^{注2}人にまで減少しており、1/3以下の規模になっています。農家数についても、昭和60（1985）年の5,870戸が、令和2（2020）年には2,143戸と半数以下に減少しています。

経営耕地面積は令和2（2020）で2,576haであり、田が8割を占めています。農地転用状況については、令和3（2021）年で12.88haであり、その他への転用が8割、住宅用が1割を占めています。



注1) 自給的農家数については、昭和60年、平成2年・7年に調査項目なし

注2) 農業就業者数の令和2（2020）年の数値は、「基幹的農業従業者数（仕事の主として自営農業に従事した世帯員数）」

図 農家数・農家人口の推移

資料：農林業センサス

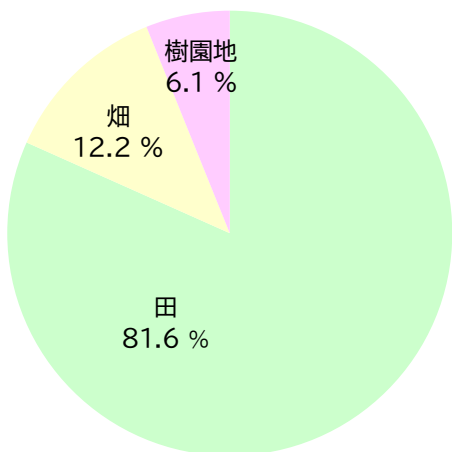


図 経営耕地面積の割合 (R2)

資料：農林業センサス

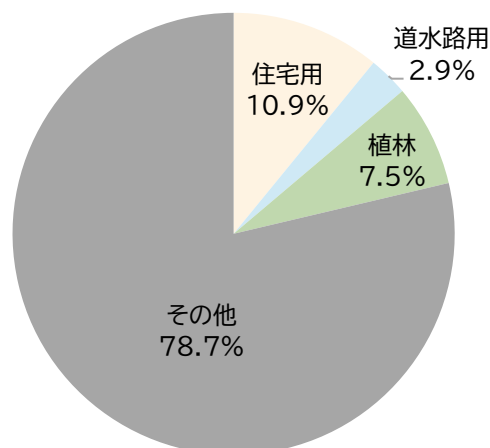


図 農地転用の内訳 (R3)

資料：統計 萩

(3) 漁業

萩市は、日本海に面し、変化に富んだ海岸線と火山の噴火により形成された見島外6つの島が点在し、その周辺には天然礁が点在して、対馬暖流の影響を受け好漁場が形成されています。しかし、漁業就業者数は年々減少しており、合わせて高齢化が進行しています。

水揚げの推移を見ると、漁業生産量、生産額はともに減少傾向にあり、令和3（2021）年で5,265 t、約28億円となっています。

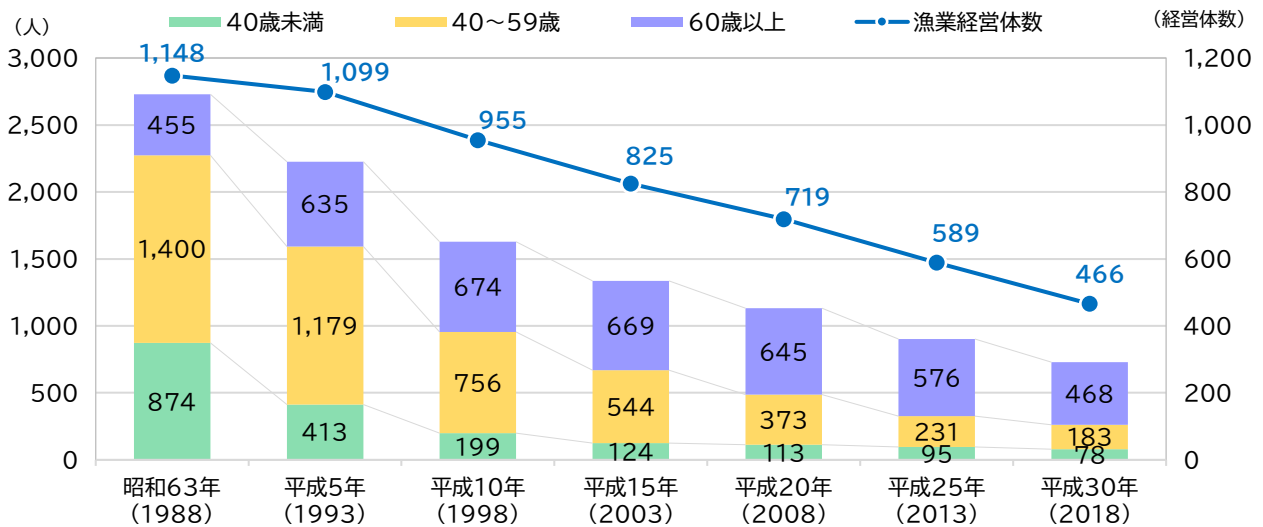


図 就業者数の推移

資料：漁業センサス

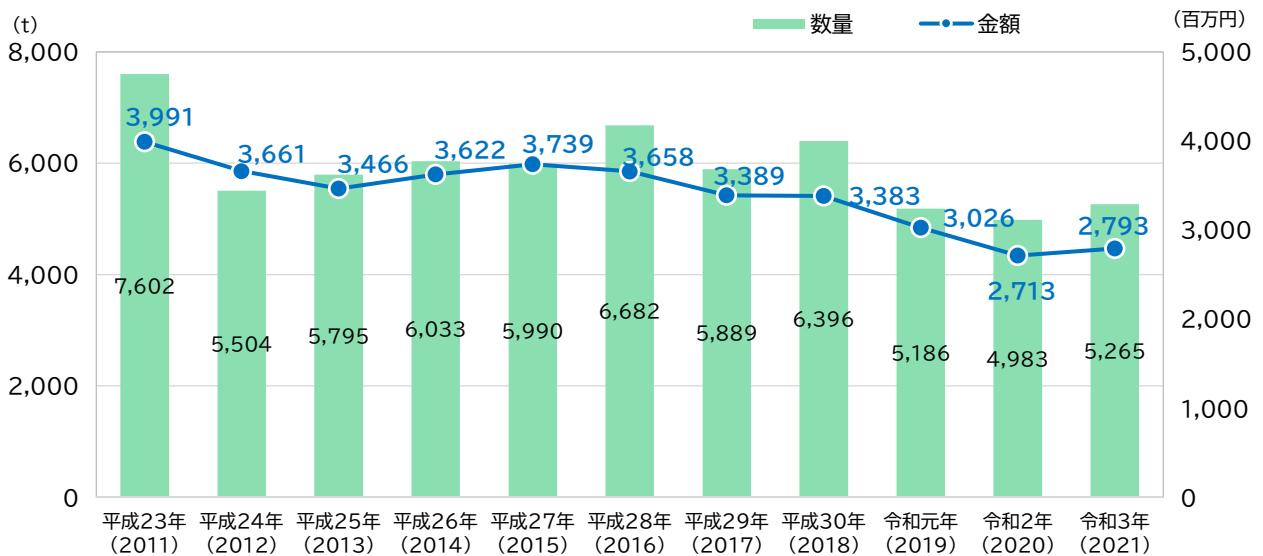


図 水揚げの推移

資料：ふるさと萩のすがた

(4) 商業

萩市の商業規模は年々縮小しており、平成28（2016）年では商店数847店、従業者数4,194人、年間商品販売額約766億円となっています。

人口減少や長引く景気低迷、大型店との競合、経営者の高齢化と後継者不足等、厳しい状況にあり、中心商業地の既存商店街においても、空き店舗が散見されていました。

こうした中、商店街の駐車場が整備されたことや、商店街でのイベントの開催等のマネジメントにより、以前は約20あった空き店舗が近年半減するなど、新たなにぎわいが創出されつつあります。

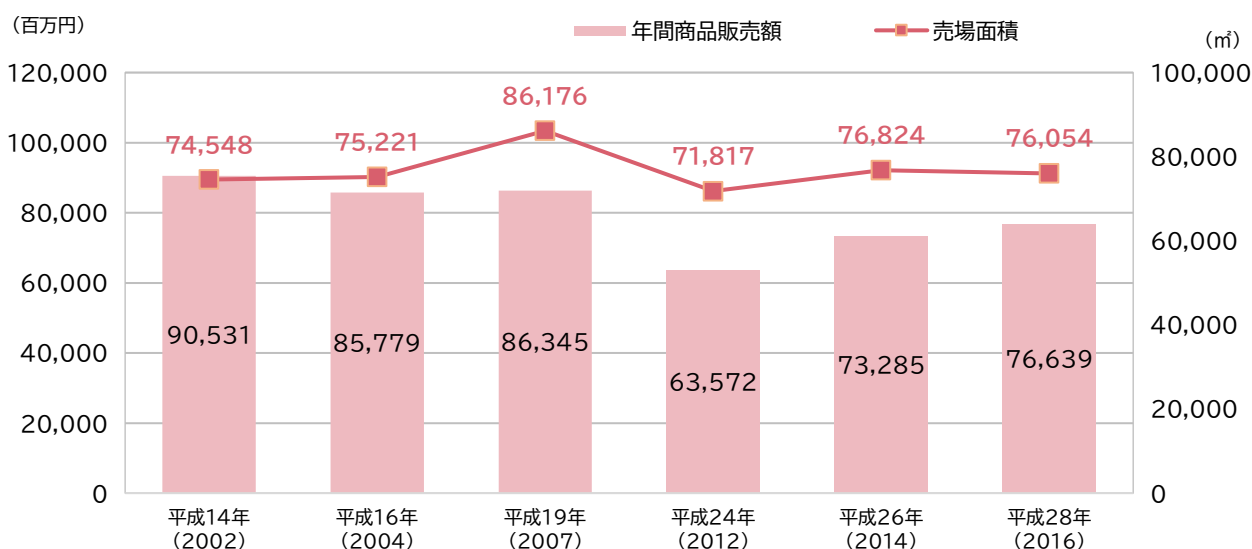
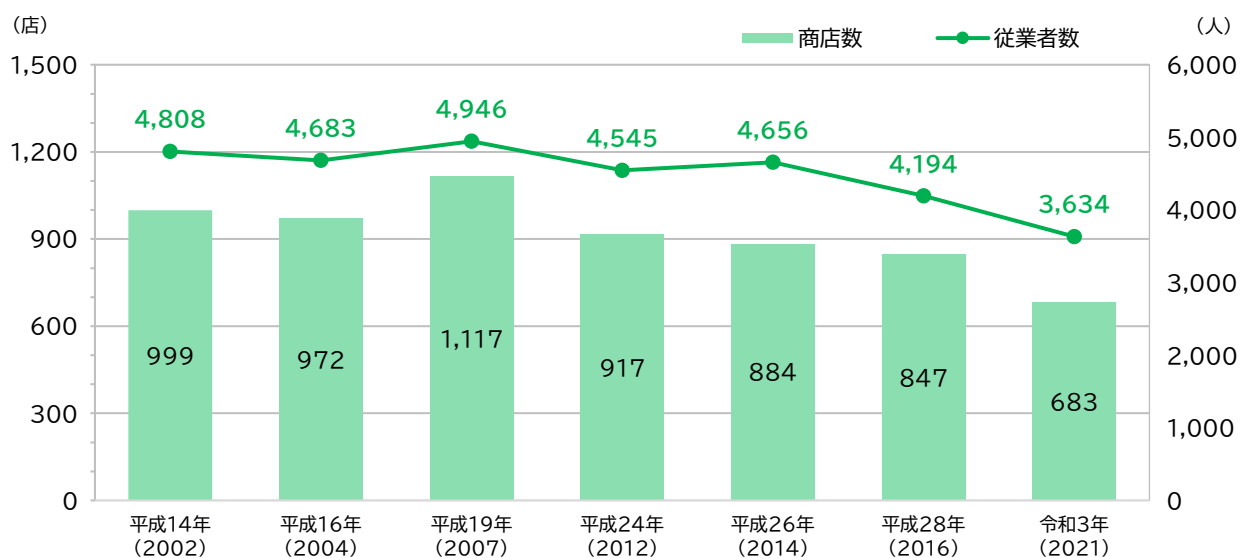


図 商業の推移

資料：商業統計調査（H14～H19）、経済センサス（H24～）

(5) 工業

萩市の工業は、地理的条件からこれまで大規模な企業進出は見られず、農漁業を活かした食料品や飲料等の加工業及び萩焼に代表される窯業を中心として発展してきました。令和元（2019）年では従業者4人以上の事業所が80か所、従業者数1,644人、製造品出荷額等226億円となっています。

事業所数は減少傾向であり、製造品出荷額は平成30（2018）年に増加したものの、わずかに減少し横ばい傾向となっています。

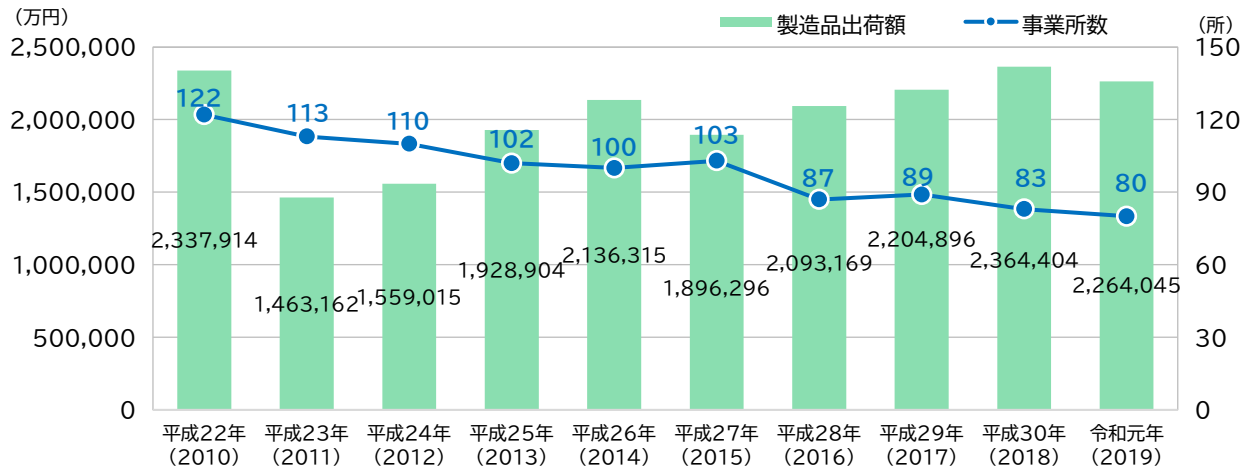


図 工業の推移

資料：工業統計調査、経済センサス

(6) 観光

観光は、美しい自然と城下町のたたずまい、明治維新にゆかりの史跡等数多くの文化財にみられる歴史的資源等を活用し、全国有数の観光地として発展してきました。

萩市を訪れる観光客の総数は、平成27（2015）年7月の「明治日本の産業革命遺産」の世界遺産登録や、同年のNHK大河ドラマ「花燃ゆ」の放送などの影響により、年により増減はあるものの、おおむね400～500万人で推移してきましたが、令和2（2020）年以降については、新型コロナウイルスの流行を受け、観光客入込客数・宿泊客ともに落ち込んでいます。

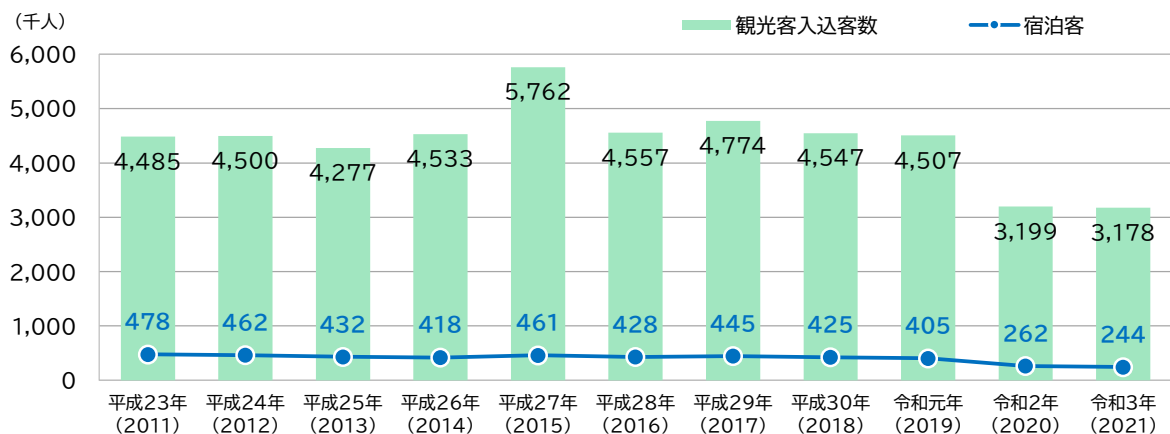


図 観光客数の推移

資料：観光客動態調査結果

3 土地利用の動向

(1) 土地利用の状況

萩市の土地利用状況を地目別民有地面積で見ると、山林の利用が最も多く35,041haで全体の81.8%を占めています。田の利用は3,950ha（9.2%）であり、畑（1,909ha、4.5%）と合わせ、耕作地として見ると13.7%となります。

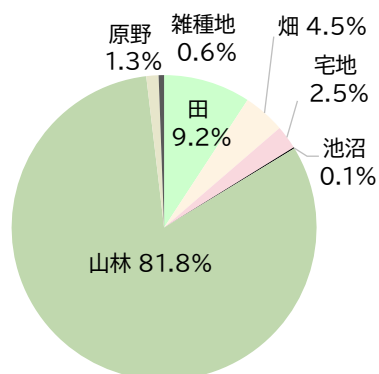


図 地目別民有地面積の構成比

資料：統計 萩（平成29年版）

都市計画区域内における土地利用状況を見ると、自然的土地利用と都市的土地利用の構成比はおよそ8：2となっています。

自然的土地利用では、山林の占める割合が66.8%と高い値を示しており、次に畑5.6%、田3.4%と続いています。都市的土地利用では、住宅用地が8.1%、公共公益施設用地が4.0%、道路用地3.2%の順になっています。

表 土地利用現況（都市計画区域）

市街地区分	自然的土地利用						
	農地			山林 (ha)	水面 (ha)	その他の 自然 地 (ha)	小計 (ha)
	田 (ha)	畑 (ha)	小計 (ha)				
用途地域内	35.6	52.9	88.5	47.7	3.1	15.9	155.2
	17.6%	15.8%	16.5%	1.2%	2.1%	11.9%	3.2%
用途地域外	166.8	281.6	448.3	3,927.0	146.2	117.2	4,638.7
	82.4%	84.2%	83.5%	98.8%	97.9%	88.1%	96.8%
合計	202.4	334.5	536.9	3,974.7	149.3	133.1	4,794.0
	100%	100%	100%	100%	100%	100%	100%
構成比	3.4%	5.6%	9.0%	66.8%	2.5%	2.2%	80.5%

市街地区分	都市的土地利用										
	宅地				農林漁 業施設 用地 (ha)	公共・ 公益 施設 用地 (ha)	道路用 地 (ha)	交通施 設 用地 (ha)	その他 公的施 設 用地 (ha)	その他 の空地 (ha)	小計 (ha)
	住宅用 地 (ha)	商業用 地 (ha)	工業用 地 (ha)	小計 (ha)							
用途地域内	348.4	62.7	30.5	441.6	0.3	143.0	110.6	13.8	0.0	45.8	755.1
	72.1%	77.3%	57.1%	71.4%	10.5%	60.8%	57.6%	44.3%	0%	56.8%	65.1%
用途地域外	135.1	18.4	22.9	176.5	2.3	92.3	81.2	17.3	0.0	34.8	404.4
	27.9%	22.7%	42.9%	28.6%	89.5%	39.2%	42.4%	55.7%	0%	43.2%	34.9%
合計	483.6	81.1	53.4	618.1	2.5	235.4	191.8	31.1	0.0	80.6	1,159.5
	100%	100%	100%	100%	100%	100%	100%	100%	0%	100%	100%
構成比	8.1%	1.4%	0.9%	10.4%	0.0%	4.0%	3.2%	0.5%	0.0%	1.4%	19.5%

注）「公共・公益施設用地」は土地利用現況図の「公益施設用地」と「公共空地」の合計である。

資料：平成29年度 萩市 都市計画基礎調査報告書

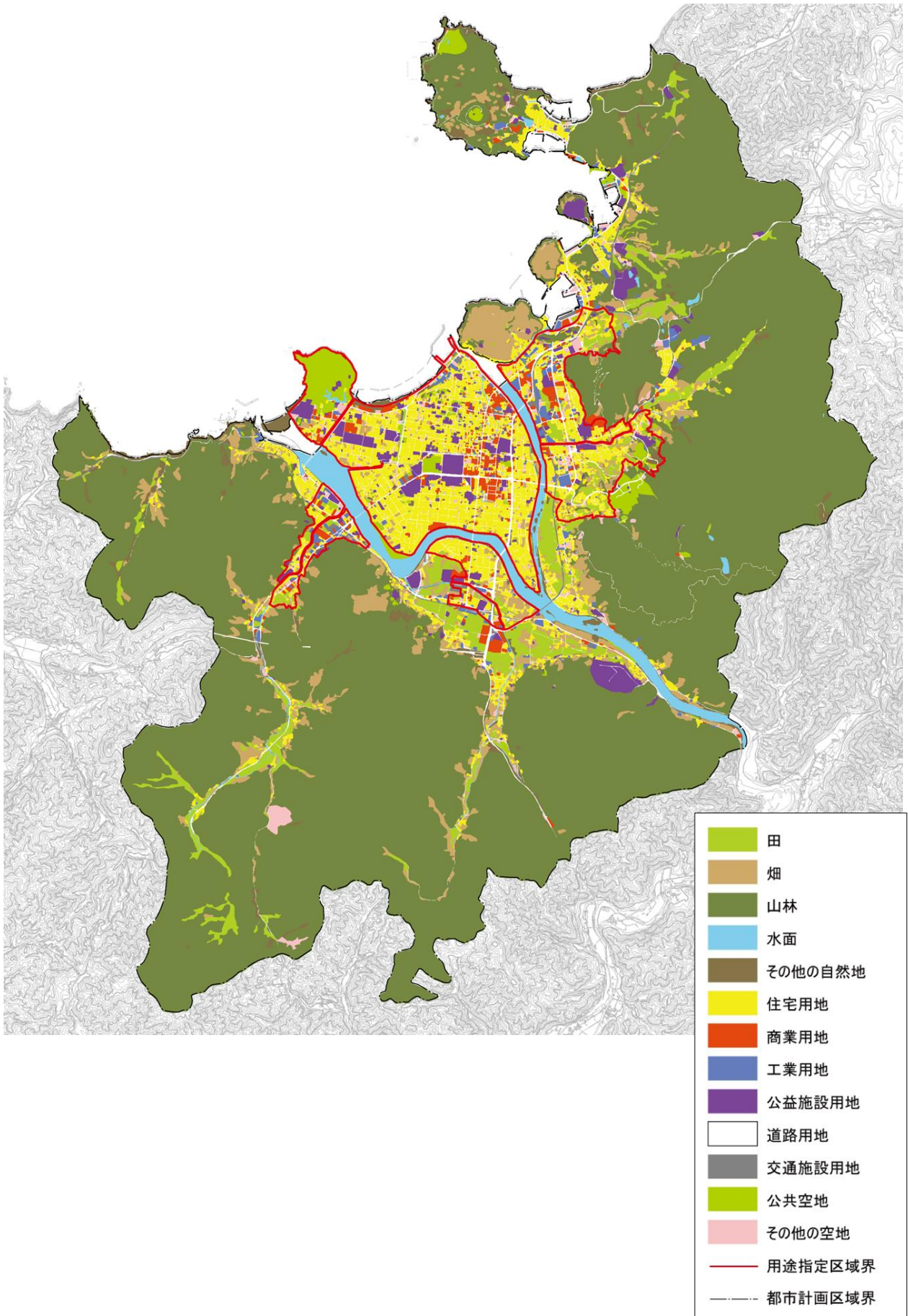


図 土地利用現況（都市計画区域）（平成29年都市計画基礎調査）

(2) 宅地開発の状況

宅地開発は、昭和50年（1975）以降、非線引都市計画区域においても開発許可制度が運用されたことから、民間経済活動の一貫として宅地開発事業が実施されてきました。

過去の面的整備状況については、商業施設の集積化（ショッピングモール等）によるものが多い傾向にありましたが、公的宅地開発（公営住宅団地・工場誘致）も一定数が実施されています。

近年は経済的・社会的状況等の変化から、小規模な宅地造成が進み、開発許可件数は減少しています。

表 開発許可現況

年次	用途地域指定区域									
	住宅		商業		工業		その他		合計	
	(件)	(㎡)	(件)	(㎡)	(件)	(㎡)	(件)	(㎡)	(件)	(㎡)
都市計画区域 設定時～平成2年	9	47,393.67	2	13,917.94	2	18,588.87	1	9,801.08	14	89,701.56
平成3年～平成18年	11	93,679.22	7	100,168.48	0	0	1	5,266	19	199,114
平成19年～平成28年	2	8,575	2	31,539	0	0	2	10,826	6	50,940

年次	用途地域指定外区域									
	住宅		商業		工業		その他		合計	
	(件)	(㎡)	(件)	(㎡)	(件)	(㎡)	(件)	(㎡)	(件)	(㎡)
都市計画区域 設定時～平成2年	4	25,727.29	2	10,334.23	1	4,606.90	2	101,113.00	9	141,781.42
平成3年～平成18年	10	67,541.32	2	19,817.22	0	0.00	3	140,878.32	15	228,236.86
平成19年～平成28年	0	0	1	7,214	0	0	0	0	1	7,214.21

資料：平成29年度 萩市 都市計画基礎調査報告書

表 面整備状況

完了年次	市街地開発 事業等 (ha)	公的宅地 開発 (ha)	開発許可等 (ha)	合計 (ha)	累計 (ha)	備考
昭和60年以前	3.80	0.00	8.30	12.10	12.10	内用途指定外 5.7ha
昭和61年～平成2年	0.40	0.00	14.80	15.20	27.30	内用途指定外 11.6ha
平成3年～平成7年	2.40	0.00	8.53	10.93	38.23	内用途指定外 6.2ha
平成8年～平成13年	4.90	0.00	28.05	32.95	71.18	内用途指定外 22.5ha
平成14年～平成18年	7.28	0.00	6.15	13.43	84.61	内用途指定外 7.8ha
平成19年～平成23年	0.00	0.00	3.75	3.75	88.36	内用途指定外 3.8ha
平成24年～平成28年	0.00	2.06	2.06	4.12	92.48	内用途指定外 0.7ha

注1) 市街地開発事業等とは、「公共宅地開発」「開発許可」以外のものである。

注2) 公的宅地開発とは、市街地開発事業によらない、公団・公社・市町村等の公的住宅造成である。

注3) 開発許可等とは開発許可による開発行為、及び(旧)住宅地造成事業に関する法律により許可された宅地造成である。

注4) 面整備済み区域内の内、用途指定地域外区域における面積を、備考欄に記入した。

資料：平成29年度 萩市 都市計画基礎調査報告書

(3) 市街地開発の状況

萩市においては、東萩駅前第1種市街地再開発事業が実施され、公共施設や商業施設・ホテル・自転車駐車場、地下道等が整備されるとともに、駅前広場や都市緑地等のオープンスペースが確保されています。

表 市街地再開発事業の概要

事業名	事業者	事業面積 (ha)	事業年度	
			決定年月日	変更年月日
東萩駅前市街地再開発事業	市	1.1	昭和53年9月16日 (山口県告示第872号)	令和2年3月23日 (萩市告示第9号)

資料：萩市都市計画総括表（令和4年4月1日現在）

表 公共施設の配置及び規模

施設名	種別	名称	幅員	延長
道路	幹線街路	3・4・4東萩駅松本線	16m	110m
	区画街路	7・6・1大広津開作線	8m	60m
駐車場	自転車駐車場	東萩駅前公共自転車駐車場	—	—
公園及び緑地	緑地	東萩駅前緑地	—	—
その他施設	駅前広場 地下道	位置 大字椿東字大広津 面積4,000㎡		

資料：萩市都市計画総括表（令和4年4月1日現在）

表 建築物の整備

街区番号	敷地面積 (㎡)	建築面積 (㎡)	延べ面積 (㎡)	建蔽率 (%)	容積率 (%)	主要用途	備考
1	2,000	1,800	8,900	100	450	店舗、公共施設、ホテル	高度利用地区に指定
2	520	400	2,100	80	400	店舗、宿泊施設	
合計	2,520	2,200	11,000	—	—	—	

資料：萩市都市計画総括表（令和4年4月1日現在）



▲東萩駅前市街地再開発事業

第3節

緑の現況及び特徴

緑の現況としては、現況の土地利用上、緑やオープンスペースとなっている「緑被地」の状況及び、緑被地のうち、公共施設等として管理される「施設緑地」と法規制等により担保されている「地域制緑地」などの「永続性が担保されている緑地」がどの程度あるかといったことを把握します。

なお、緑被地及び緑地の概況や分布については、課題整理や将来像の検討を行うための基礎的な情報であることから、市域全体を対象として把握しますが、緑地の保全及び緑化の目標では、用途地域内及び都市計画区域内における緑地の割合等を緑の目標水準として設定することから、各緑地の面積等の詳細なデータについては、都市計画区域内及び用途地域内を対象として整理することとします。

以下に、「永続性が担保されている緑地」の対象とする緑地の分類を示します。

	都市公園	都市公園法で規定するもの		
	都市公園以外	公共施設 緑地	都市公園以外で 公園緑地に準じる 機能を持つ施設	都市公園を除く公共空地、国民公園、自転車歩行者専用道路、歩行者専用道路、地方自治法設置又は市町村条例設置の公園、公共団体が設置している市民農園、公開している教育施設（国公立）、河川緑地、農業公園、児童遊園、公共団体が設置している運動場やグラウンド、こども園 等
			公共公益施設に おける植栽地等	学校の植栽地、下水処理場等の付属緑地、道路環境施設帯及び植栽帯、その他の公共公益施設における植栽地 等
	民間施設 緑地	市民緑地、公共空地、市民農園（上記以外）、一時開放広場、公開している教育施設（私立）、市町村と協定等を結び開放している企業グラウンド、社寺境内地、民間の屋上緑化空間、民間の動植物園 等		
法による地域	緑地保全地区（都市緑地保全法） 風致地区（都市計画法） 生産緑地（生産緑地法） 自然公園（自然公園法） 自然環境保全地域（自然環境保全法） 農業振興地域・農用地区域（農業振興地域整備法） 河川区域（河川法） 保安林区域（森林法） 地域森林計画対象民有林（森林法） 保存樹・保存樹木（樹木保存法） 史跡・名勝・天然記念物等の文化財で緑地として扱えるもの（文化財保護法） 等			
協定	緑地協定（都市緑地保全法）			
条例等によるもの	条例・要綱・契約、協定等による緑地の保全地区や緑化の協定地区、樹林地の保存契約、協定による工場植栽地 等			

資料：緑の基本計画ハンドブック

1 緑被現況

萩市は、阿武川、大井川、江津川、田万川などの河川を中心にして豊かな自然特性を有しています。また、市街地では、都市公園などの施設緑地をはじめとする緑の環境が形成されています。

都市全体としては、周囲は河川や山林などの自然的資源に囲まれ、公園などの緑、河川や水辺などの様々な緑が展開しています。

表 緑被地現況量

(単位 ha)

区分	用途地域指定区域	都市計画区域	行政区域
農地	田	202.4	3,947.2
	畑	334.5	1,908.3
小計	88.5	536.9	5,855.5
山林	47.7	3,974.7	56,594.4
水面	83.5	149.3	641.2
その他の自然地	15.9	133.1	991.2
施設緑地面積(公園等)	78.8	105.5	274.5
緑被地合計	314.4	4,899.4	64,356.7
全体面積	979.8	5,922.0	69,831.0
緑被率	32.1%	82.7%	92.2%

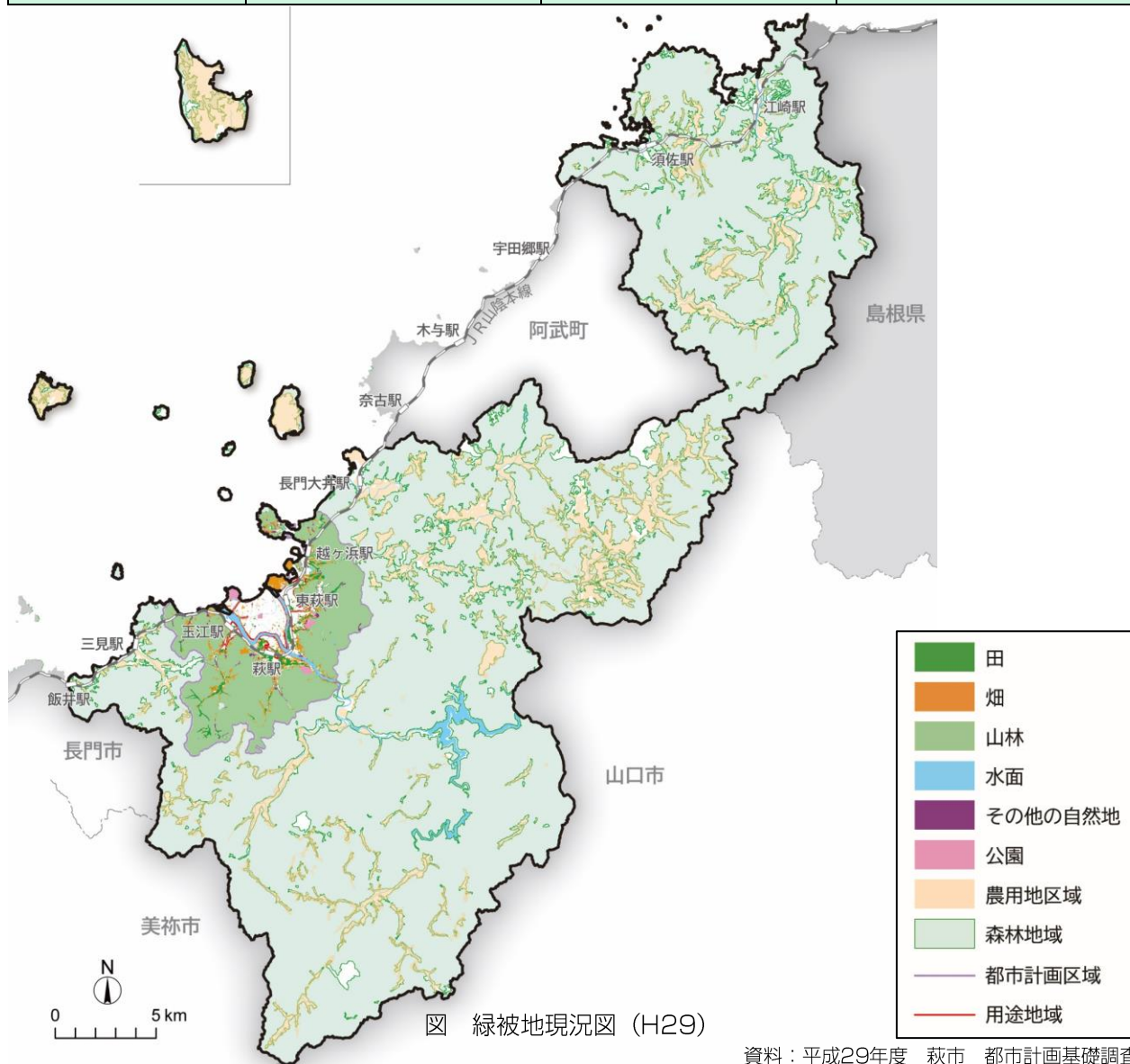


図 緑被地現況図 (H29)

資料：平成29年度 萩市 都市計画基礎調査

2 緑地現況

(1) 都市公園・都市緑地

萩市においては、街区公園11、総合公園3、運動公園1、緑地1、墓園1、特殊1の合計18か所の公園が計画決定されており、計画決定面積は計76.70ha、供用面積は70.70ha、整備率は92.2%です。

表 都市公園・都市緑地一覧

番号	名称	種別	決定面積 (ha)	供用面積 (ha)	整備率 (%)
2.2.1	今古萩街区公園	街区	0.22	0.00	0.0%
2.2.2	東田町街区公園	街区	0.11	0.00	0.0%
2.2.3	多越街区公園	街区	0.22	0.00	0.0%
2.2.4	呉服町街区公園	街区	0.18	0.00	0.0%
2.2.5	菊ヶ浜街区公園	街区	0.13	0.13	100.0%
2.2.6	玉江浦街区公園	街区	0.11	0.11	100.0%
2.2.7	外濠街区公園	街区	0.27	0.27	100.0%
2.2.8	深野町街区公園	街区	0.05	0.05	100.0%
5.5.1	指月公園	総合	31.4	30.4	96.8%
5.5.2	陶芸の村公園	総合	15.8	15.8	100.0%
5.4.3	中央公園	総合	5.30	4.80	90.6%
6.5.2	萩ウェルネスパーク	運動	18.6	18.6	100.0%
2.2.10	江向街区公園	街区	0.08	0.08	100.0%
2.2.11	土原街区公園	街区	0.04	0.04	100.0%
2.2.12	川島街区公園	街区	0.04	0.04	100.0%
8.2.1	唐樋札場跡公園	特殊	0.05	0.05	100.0%
公園面積合計			72.6	70.37	96.9%
-	東萩駅前緑地	緑地	0.10	0.06	60.0%
-	松陰記念墓地公園	墓園	4.00	0.27	6.8%
合計			76.70	70.70	92.2%

資料：萩市 (R4.4.1)

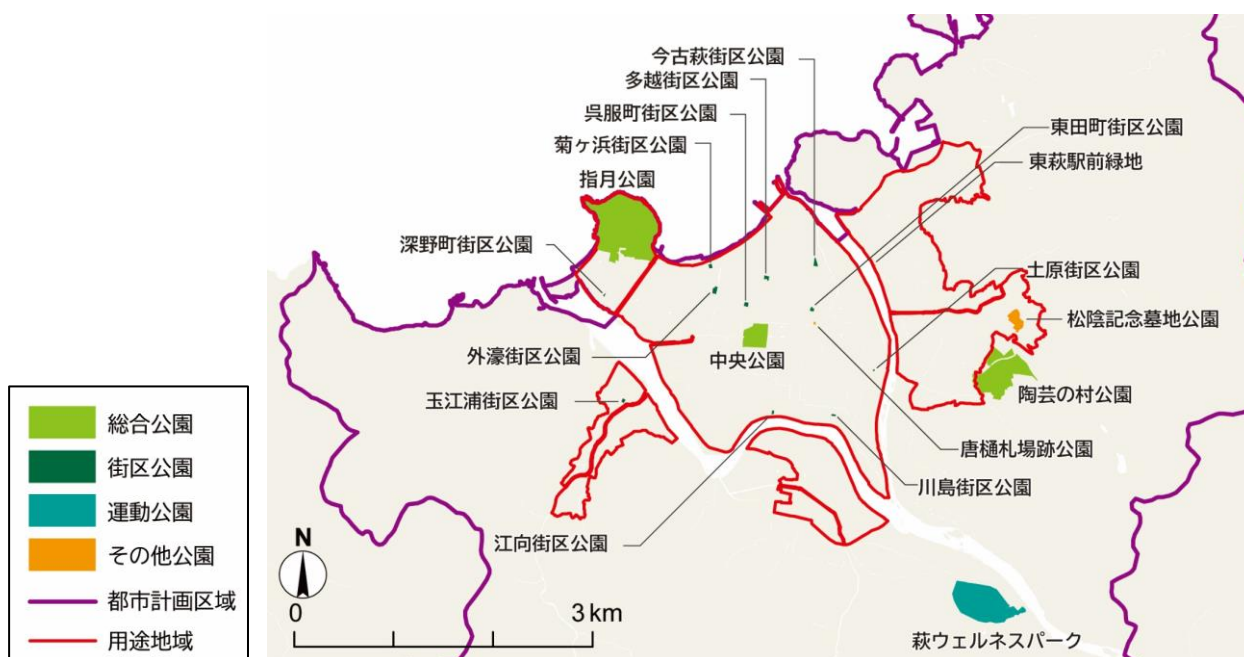


図 都市公園・都市緑地現況図

資料：平成29年度 萩市 都市計画基礎調査

(2) 公園緑地に準じる機能を持つ緑地

萩市には、児童遊園が45か所開設されているほか、河川公園、史跡周辺を整備した公園、市民農園、農村公園等が開設されています。

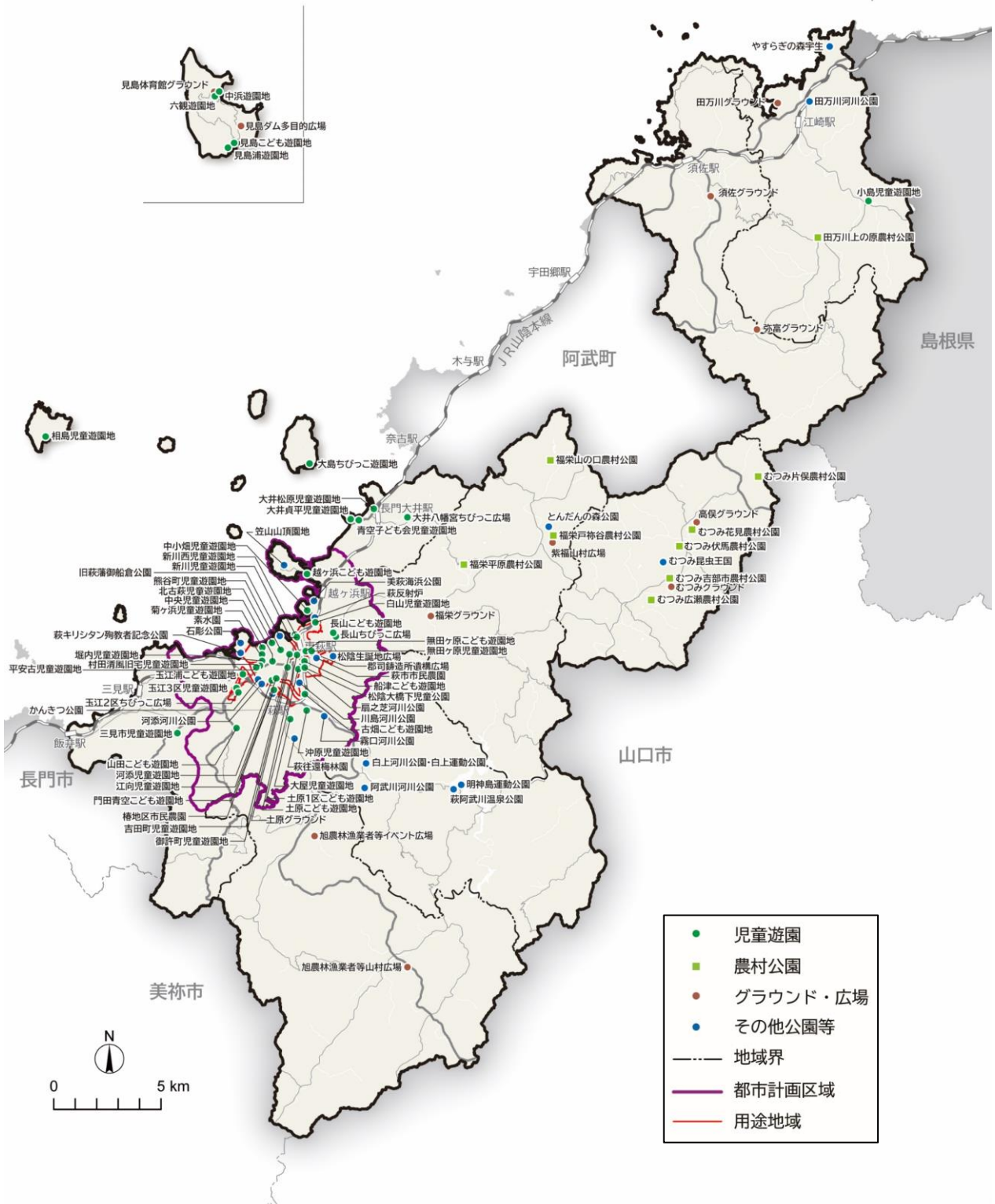
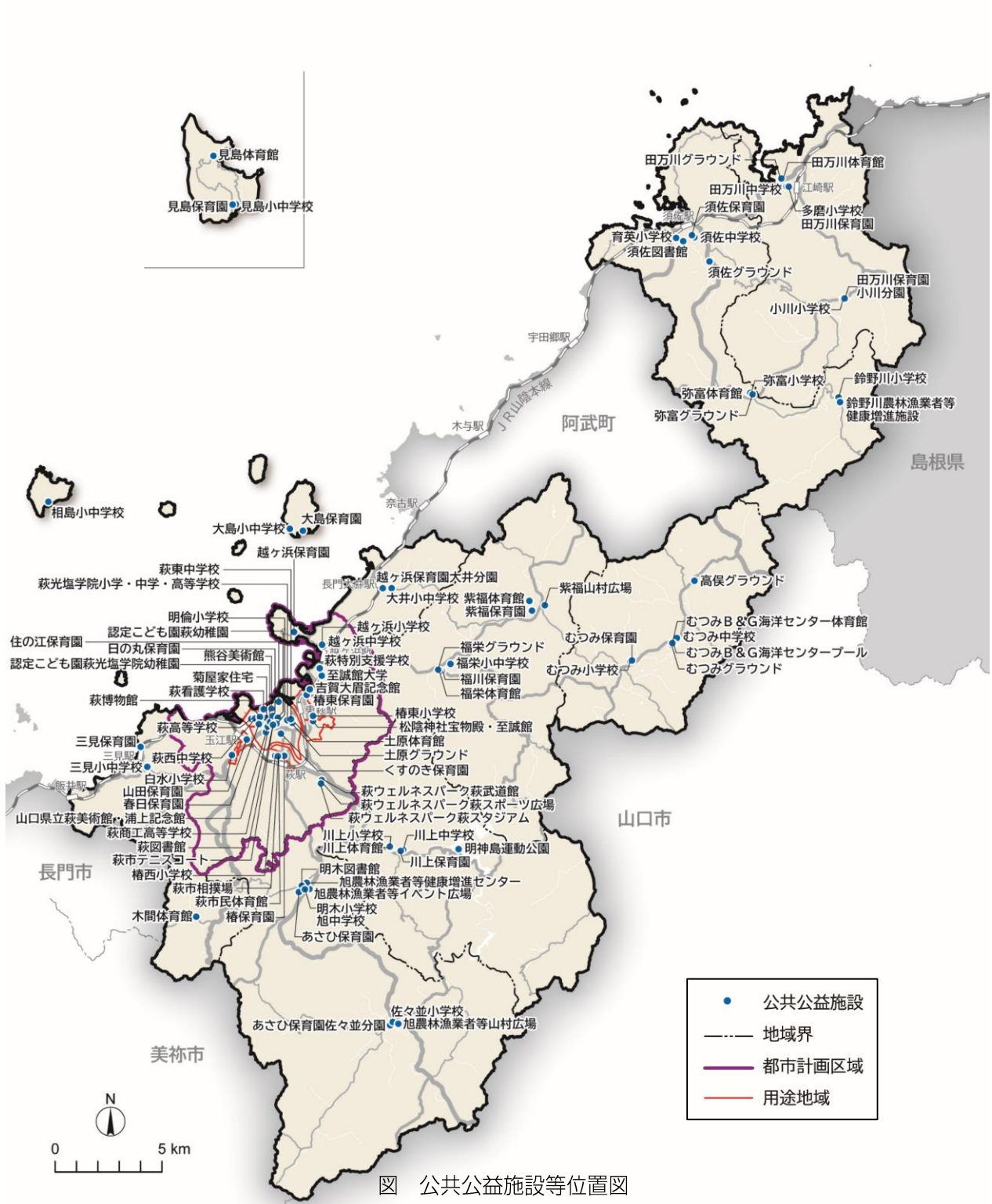


図 公園緑地に準じる機能を持つ緑地

(3) 教育施設のグラウンド、公共公益施設の植栽地など

教育施設のグラウンドは公園緑地に準じる機能を持つほか、公共公益施設の植栽地は、都市内の緑地として重要な役割を持っています。保育園では、園庭の芝生化事業も進められています。

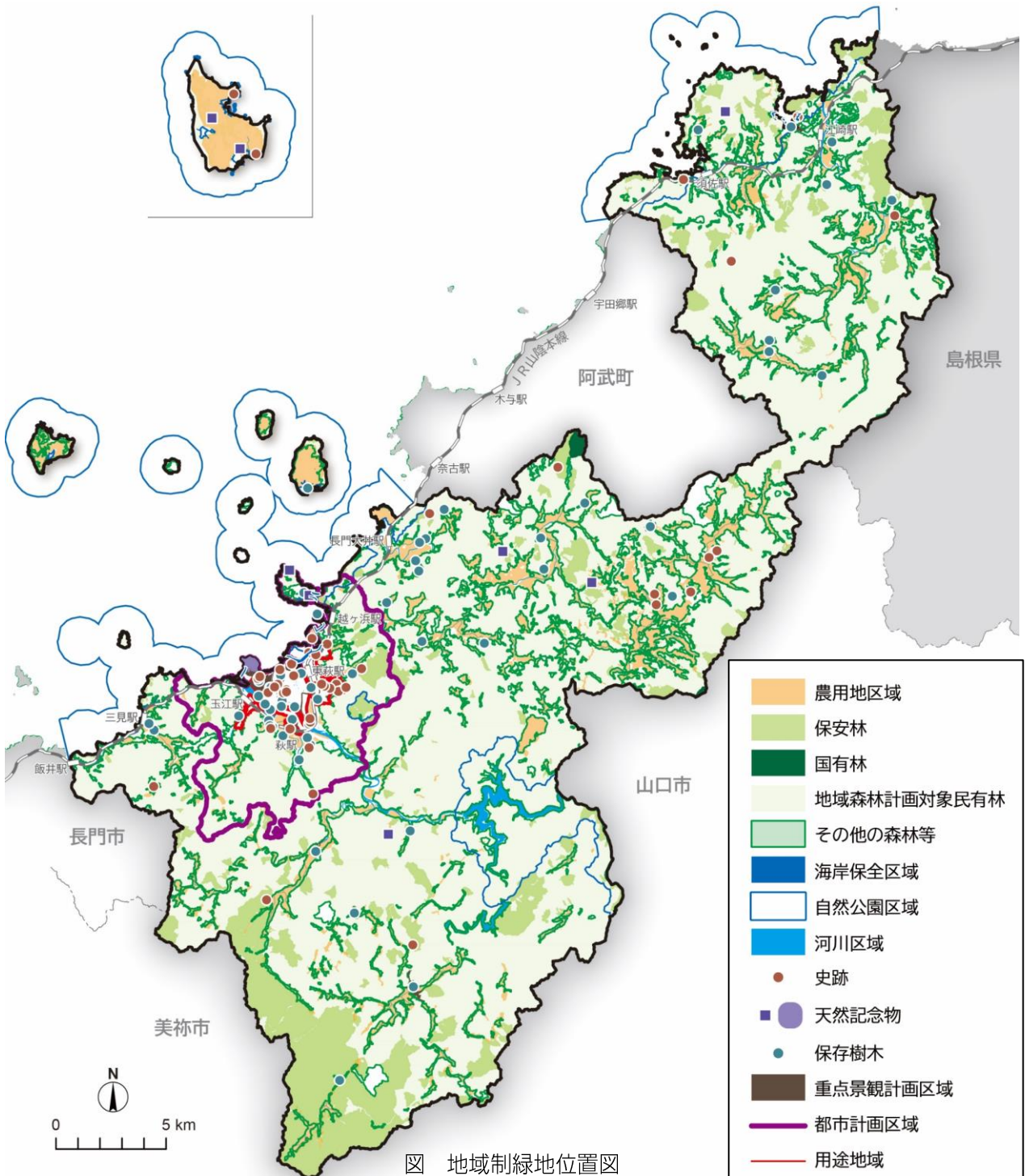
以下に、主な教育施設等の公共公益施設の分布を示します。



(4) 地域制緑地

地域制緑地（法、協定、条例等により土地利用が規制されている緑地）について、萩市では、農振法（農業振興地域の整備に関する法律）、森林法、海岸法、自然公園法、河川法による区域指定のほか、史跡、天然記念物、保存樹木等が指定されています。

また、文化財保護法により選定された重要伝統的建造物群保存地区を含み、景観法による重点景観計画画区域等が指定されています。これらの景観の保存及び形成を目的とした指定地区については、地区内の緑地は永続性が高いものとみなし、地域制緑地に位置づけます。



(5) 緑地現況のまとめ

前項までの整理結果を踏まえ、萩市の緑地現況についての調査・把握の結果を以下に示します。

表 緑地現況

(単位：ha)

緑地区分		全体面積 ※都市公園の計画決定面積や 公共施設の敷地全体面積等		緑地面積 ※都市公園の未整備分や 緑地間の重複等を除く面積	
		用途地域内	都市計画区域内	用途地域内	都市計画区域内
都市公園	街区公園	1.45	1.45	0.72	0.72
	総合公園	52.50	52.50	51.00	51.00
	運動公園	0.00	18.60	0.00	18.60
	緑地	0.10	0.10	0.06	0.06
	墓園	4.00	4.00	0.27	0.27
	特殊公園	0.05	0.05	0.05	0.05
公共施設 緑地	児童遊園	1.17	1.69	0.80	1.31
	その他の 公園等	6.17	12.22	6.04	10.48
	公共公益施設 の植栽地	42.78	54.38	6.51	8.39
	教育施設の グラウンド等	7.93	8.99	7.93	8.99
	道路の植栽地	0.73	1.01	0.73	1.01
	レク施設	10.15	99.54	0.00	0.00
民間施設 緑地	寺社境内地	3.50	3.50	3.50	3.50
	レク施設	1.15	1.15	1.15	1.15
施設緑地計		131.68	259.18	78.76	105.52
農業地域（農用地区域）		0.00	415.41	0.00	415.41
森林地域		10.56	3,976.71	10.56	2,960.06
海岸保全区域		2.94	14.76	2.94	14.76
自然公園地域		87.00	481.00	56.60	450.60
河川区域		80.43	162.52	80.43	162.52
史跡・名勝・天然記念物		84.17	98.40	11.06	12.56
保存樹		0.02	0.04	0.02	0.04
伝統建造物群保存地区		69.30	69.30	0.00	0.00
歴史的景観保存地区		20.80	25.00	1.70	5.90
重点景観計画区域		12.70	12.70	0.00	0.00
地域制緑地計		367.92	5,255.84	163.32	4,021.85
緑地現況量総計				242.08	4,127.37
総面積				979.80	5,922.00
緑地率				24.7%	69.7%

注) 用途地域面積には陶芸の村公園、隣接河川の面積を含む

3 緑化状況

(1) 道路

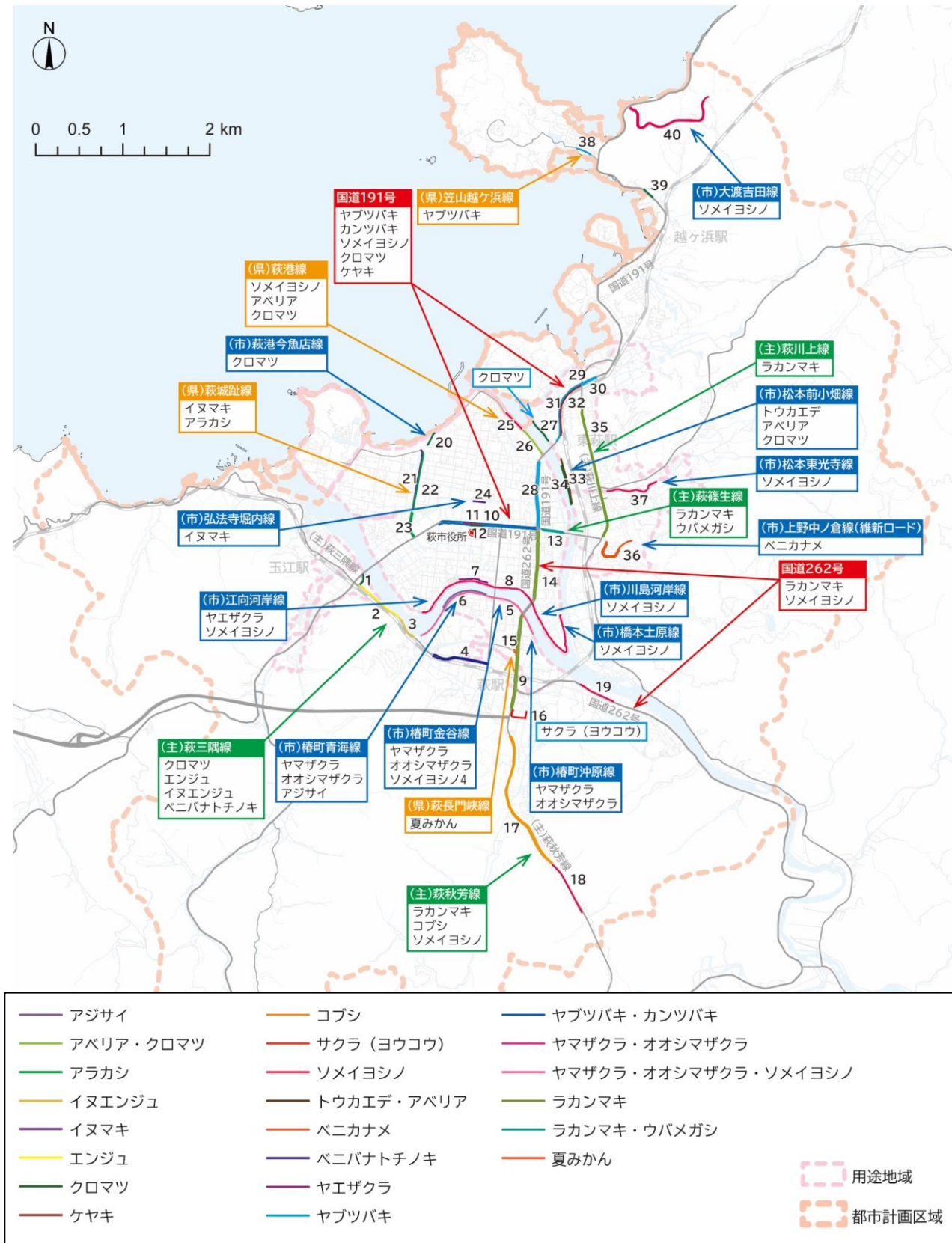


図 街路樹現況図

資料：220930秋市資料

表 街路樹一覧

No	路線名	区間	位置	街路樹名
1	主要地方道萩三隅線	玉江橋西詰交差点～「太陽フィットネスクラブ萩」前	東側	クロマツ
2	主要地方道萩三隅線	玉江交差点～主要地方道萩三隅線と橋本川の合流部付近	北側	エンジュ
3	主要地方道萩三隅線	主要地方道萩三隅線と橋本川の合流部付近～大屋川河口付近	北側	イヌエンジュ
4	主要地方道萩三隅線	椿青海小松江新橋交差点付近～「萩駅」前交差点	両側	ベニバナトチノキ
5	市道椿町青海線・ 市道椿町金谷線・ 市道椿町沖原線	大屋川河口付近～「西岡設備」前	北側	ヤマザクラ・ オオシマザクラ・ ソメイヨシノ
6	市道椿町青海線	市民病院駐車場横用水路水門～「橋本橋」西側付近	北側	アジサイ
7	市道江向河岸線	「萩自動車学校」前～「福祉作業所つばき園」付近	北側	ヤエザクラ
8	市道江向河岸線・ 市道橋本土原線・ 市道川島河岸線	「河添河川公園」出入口付近～「中津江橋西側」付近	東側	ソメイヨシノ
9	一般国道262号・ 県道萩長門峡線・ 主要地方道萩秋芳線	「椿大橋」南側交差点～萩IC付近	両側	ラカンマキ
10	一般国道191号	「山口県立萩美術館浦上記念館」前交差点～「萩警察署」前交差点	両側	ヤブツバキ・ カンツバキ
11	一般国道191号	「萩市役所」前交差点～「明倫館」前交差点付近	中央 分離帯	ソメイヨシノ
12	一般国道191号	「萩市民館」前～「明倫館」前交差点	南側	クロマツ
13	主要地方道萩篠生線	「萩警察署」前交差点～「松陰大橋」西側	両側	ラカンマキ・ ウバメガシ
14	一般国道262号	「萩警察署」前交差点～「椿大橋」北側	両側	ラカンマキ
15	県道萩長門峡線	金谷交差点周辺	両側	夏みかん
16	ザ・ビッグエクストラ 萩店	「ザ・ビッグエクストラ 萩店」周辺	片側	ザクラ(ヨウコウ)
17	主要地方道萩秋芳線	「上田墓石彫刻店」前交差点～ 主要地方道萩秋芳線と市道涙松線の合流部付近	両側	コブシ
18	主要地方道萩秋芳線	主要地方道萩秋芳線と市道涙松線の合流部付近～ 「道の駅萩住還」前	西側	ソメイヨシノ
19	一般国道262号・ 県道萩長門峡線	阿武川と一般国道262号の合流部～沖原と霧口の境界付近	北側	ソメイヨシノ
20	市道萩港今魚店線	菊ヶ浜と市道萩港今魚店線の合流部付近～今魚店町交差点付近	西側	クロマツ
21	県道萩城趾線	「山口県立萩看護学校」前交差点付近～「城東橋」付近	西側	イヌマキ
22	県道萩城趾線	「山口県立萩看護学校」前交差点付近～「城東橋」付近	東側	アラカシ
23	県道萩城趾線	「城東橋」南側～一般国道191号交差	西側	アラカシ
24	市道弘法寺堀内線	「明倫小学校」前～「彩花橋」前交差点	南側	イヌマキ
25	県道萩港線	新堀川港橋前～萩商港入口交差点	東側	ソメイヨシノ
26	県道萩港線	萩商港入口交差点～萩橋西詰交差点	東側	アペリア・ クロマツ
28	市道雁島河岸線	雁島橋東側～東萩駅前交差点	西側	クロマツ
28	一般国道191号	弘法寺前交差点～警察署前交差点	両側	ヤブツバキ
29	一般国道191号	吉賀大眉記念館バス停付近～東萩駅前交差点付近	北側	ヤブツバキ
30	一般国道191号	吉賀大眉記念館バス停付近～無田ヶ原口交差点付近	南側	ヤブツバキ
31	一般国道191号	新川東交差点付近～萩警察署新川交番付近	西側	ヤブツバキ
32	一般国道191号	無田ヶ原口交差点付近～東萩駅前交差点東側付近	東側	ケヤキ
33	市道松本前小畑線	東萩駅南側付近～「松本大橋」東側	東側	トウカエデ・ アペリア
34	市道松本前小畑線	松本川と市道東萩駅無田ヶ原線の合流部付近～「松本大橋」東側	西側	クロマツ
35	主要地方道萩川上線・ 主要地方道萩篠生線	無田ヶ原口の1交差点(萩川上線)～市道上野中ノ倉線交差点	両側	ラカンマキ
36	市道上野中ノ倉線	市道上野中ノ倉線交差点～上野台(まあーるバス)停	両側	ベニカナメ
37	市道松本東光寺線	「松下橋」～「月見川橋」付近	南側	ソメイヨシノ
38	県道笠山越ヶ浜線	「市営 越ヶ浜駐車場」前	南側	ヤブツバキ
39	一般国道191号	越ヶ浜中学校前～越ヶ浜小学校前	東側	クロマツ
40	市道大渡吉田線	やすらぎ苑交差点～「萩やすらぎ苑萩広域斎場」前	両側	ソメイヨシノ

資料：220930萩市資料

(2) 緑化に係わる普及・啓発活動

萩市で実施されている緑化関連のイベント、まつり等の状況を以下に示します。むつみ菜の花まつりや萩・夏みかんまつり、萩・椿まつり等のほか、花と緑のふれあい広場など、多彩な催しが行われています。

表 緑化イベント・まつり等

イベント名	開催時期	場 所	内 容
むつみ菜の花まつり	4月中旬	むつみ物産販売交流施設	○菜の花スケッチ体験 ○特産品販売 ○餅まき
春の花いっぱい運動	4月中旬	市内各所	○花を植栽している花壇、プランター、ポット等による緑化活動
萩・夏みかんまつり	5月中旬	かんきつ公園・旧田中別邸	○郷土芸能披露 ○夏みかん、夏みかん加工品即売 ○夏みかん小町による会場案内 ○萩八景遊覧船特別運航
春の草花の苗配布	6月上旬	萩市総合福祉センター	○草花の苗配布 ○春の花いっぱい運動表彰式
ひまわりロードフェスタ	7月下旬～ 8月上旬	ひまわりロード (むつみ地域伏見山山麓)	○スケッチ大会 ○特産品販売 ○ひまわり写真コンテスト ○展望台設置 ○山口あぶトマト配布
秋の花いっぱい運動	9月中旬	市内各所	○花を植栽している花壇、プランター、ポット等による緑化活動
そばの花まつり	10月上旬	萩市弥富小学校	○そば打ち体験 ○地元「特産品」の展示即売 ○郷土芸能披露
萩・花と緑のふれあい広場	10月中旬	萩市総合福祉センター	○秋の花いっぱい運動表彰式 ○まちの緑賞表彰式 ○児童絵画作品展 ○花と緑の相談・盆栽の相談 ○プリザーブドフラワー教室 ○流木細工と着生植物のアレンジ教室 ○秋の草花の苗、花木の苗配布 ○植木市・花市
		萩往還梅林園	○松の剪定教室
萩・椿まつり	2月下旬～ 3月下旬	笠山椿群生林	○郷土芸能披露 ○抹茶席 ○椿見どころ案内 ○萩特産品市（即売） ○萩椿まつり写真コンテスト ○萩・椿小町による会場案内 ○抽選会

資料：萩市資料

4 その他

(1) 景観

萩市には、景観資源が多く残されており、昭和47（1972）年制定の「萩市歴史的景観保存条例」や昭和51（1976）年制定の「萩市伝統的建造物群保存条例」に基づき、全国に先駆けて歴史的まちなみの保全に努めてきました。

また、平成2年（1990）年には「萩市都市景観条例」を制定し、都市景観にも配慮したまちづくりを進めてきました。

その後、平成16（2004）年に国の景観法制定に基づき、平成17（2005）年3月には中四国地方で第1号の景観行政団体となり、平成19（2007）年6月に「萩市景観条例」を制定、同年10月に「萩市景観計画」を策定し、いずれも同年12月から運用を開始しています。

平成15（2003）年に策定し、令和2（2020）年に改定した萩市独自の政策である「萩まちじゅう博物館構想」の推進や、平成27（2015）年7月の「明治日本の産業革命遺産 製鉄・製鋼、造船、石炭産業」の世界遺産登録に際しては、「萩市景観計画」による良好な景観形成が好影響を与えたとされています。

そして、平成31（2019）年には、制定後10年以上が経過した「萩市景観条例」を見直し、歴史的まちなみ景観や自然環境、地域に残る特色ある景観を保全し未来に継承するとともに、まちの賑わい創出につながる景観形成に取り組み、景観をいかしたまちづくりを推進していきます。

景観計画における区域設定の考え方を以下に、区域図を次ページに示します。

① 先行的に区域を定めて、重点的に景観形成を図る地域

■旧条例により指定されている地区⇒『重点景観計画区域』

萩地域において旧都市景観条例で指定している「歴史的景観保存地区」、「都市景観形成地区」や伝建条例により指定している「伝統的建造物群保存地区」等は、先行的かつ重点的に景観誘導を図る必要がある地域と捉え、それぞれ「重点景観計画区域」として設定します。

② 新たに区域を定めて、重点的に景観形成を図る地域

■新たな重点地域⇒『重点景観計画区域』

地区指定はされていないが、歴史的遺産及び歴史的景観が残されている地区や重点的に優れた景観を形成すべきと考えられる地域についても、『重点景観計画区域』としての位置づけを行い、範囲やそれぞれの基準を定め景観形成を図っていきます。

③ 市域全域での大規模建築物や特異な建築物を対象とした景観誘導・規制

■市域全域⇒『一般景観計画区域』（『重点景観計画区域』を除く区域）

市域全域において、地区区分及び景観特性によるゾーン分けを行い、地区やゾーンの特性を表す景観を保全するために、景観に対して大きな影響を与えると考えられる一定規模以上の大規模な建築物や工作物、特異な建築物について、基準に基づく誘導・規制を行います。

④ 「重点景観計画区域」の将来的な都市計画決定による一層効果的な誘導・規制

■ 『重点景観計画区域』⇒『景観地区』『準景観地区』

重点景観計画区域については、更なる歴史的景観の保全と良好な景観の形成が必要と考えられるため、今後、より担保力のある景観形成が可能な「景観地区」や「準景観地区」の指定について検討します。

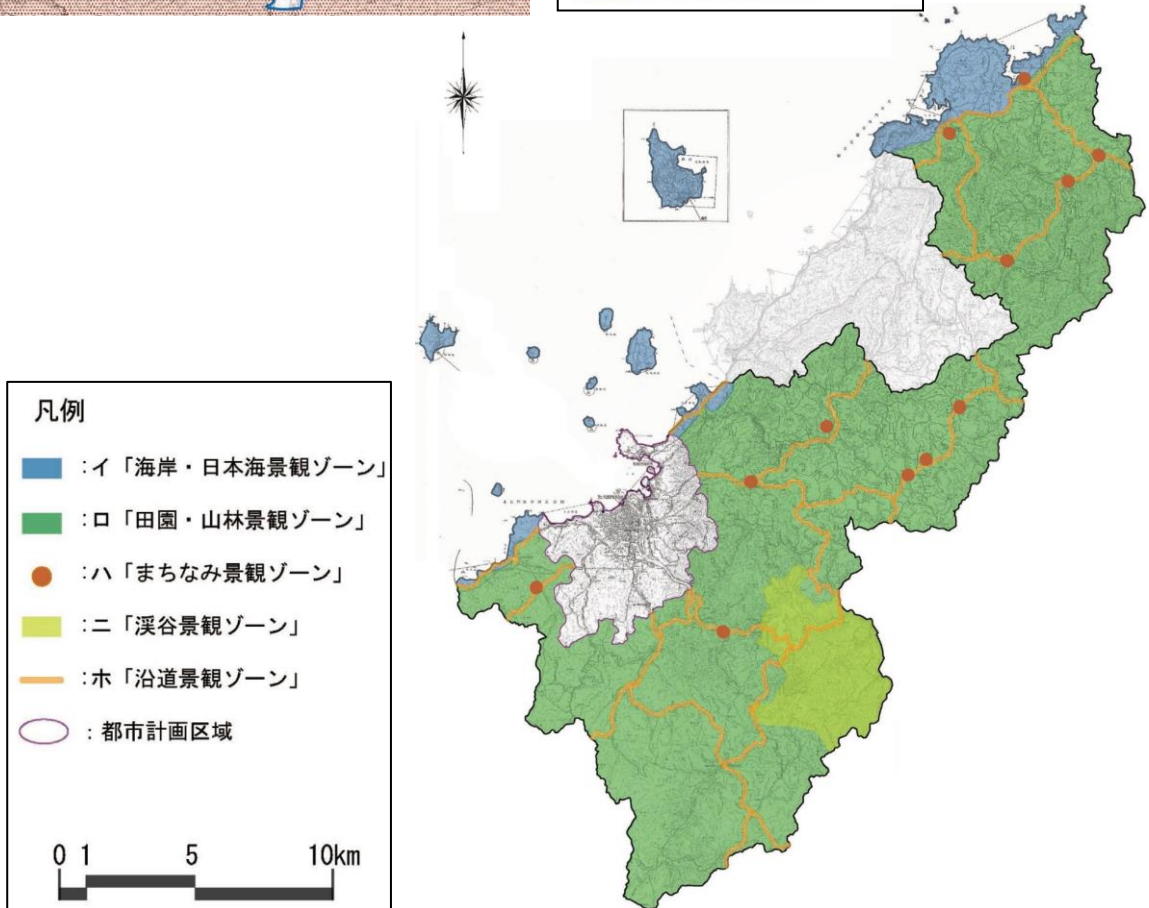
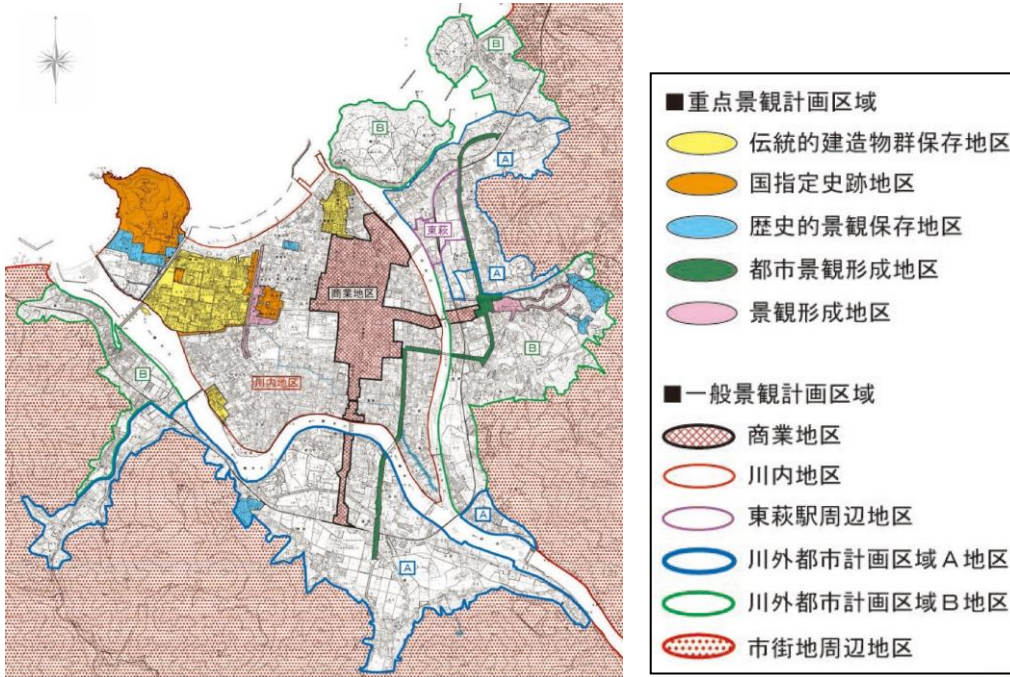


図 景観計画区域位置図

資料：萩市景観計画（H31.1）

(2) 防災施設

緑のオープンスペースは、水害や地震などの災害時に市民の安全を守るための重要な防災拠点となります。特に、公園、学校などの公共施設緑地は、大きな効果を発揮します。

萩市地域防災計画において指定されている震災時（地震・大規模火災等）避難場所及び災害時におけるヘリポート、輸送基地、緊急輸送道路を以下に示します。

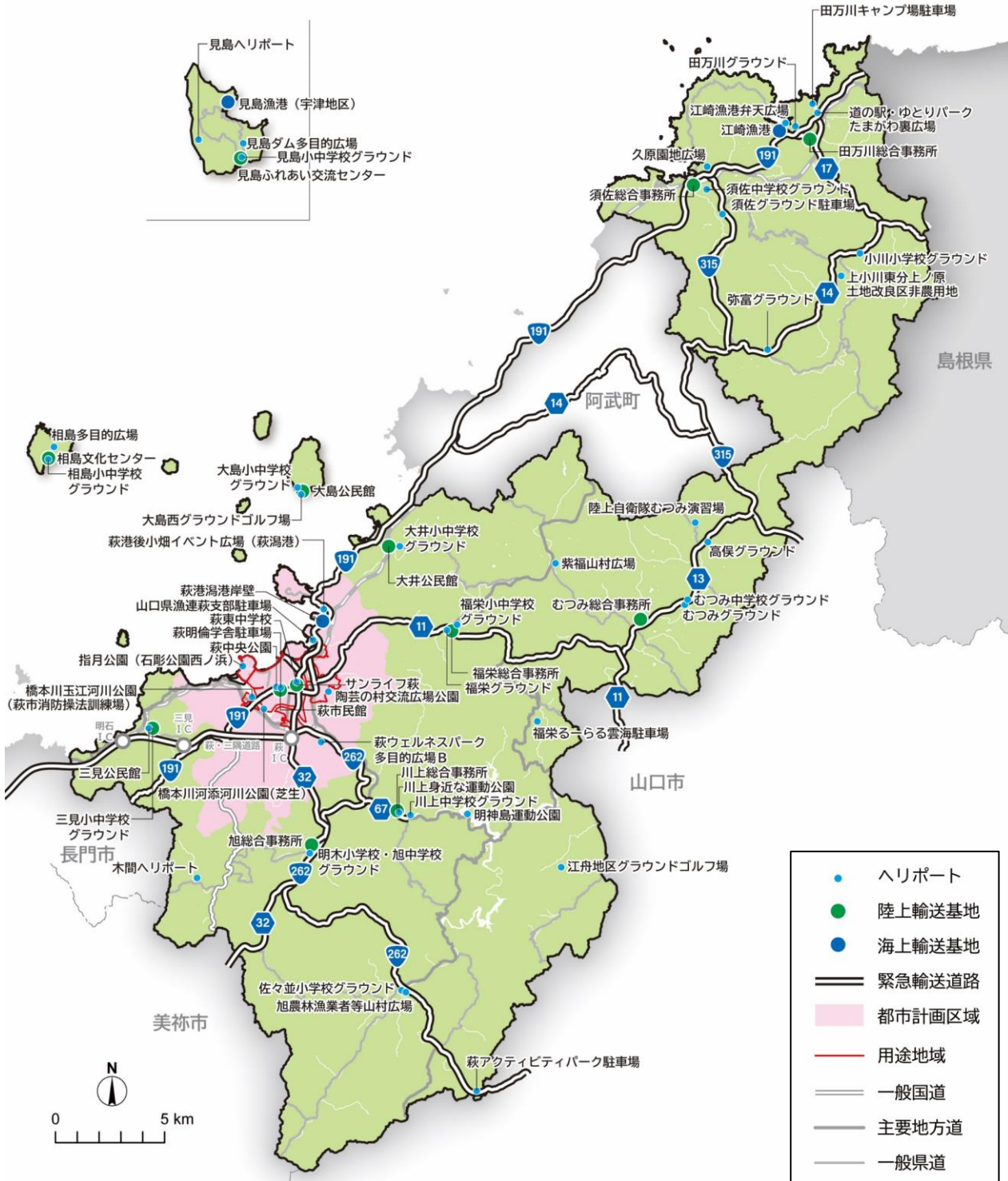


図 ヘリポート・陸上、海上輸送基地・緊急輸送道路位置図

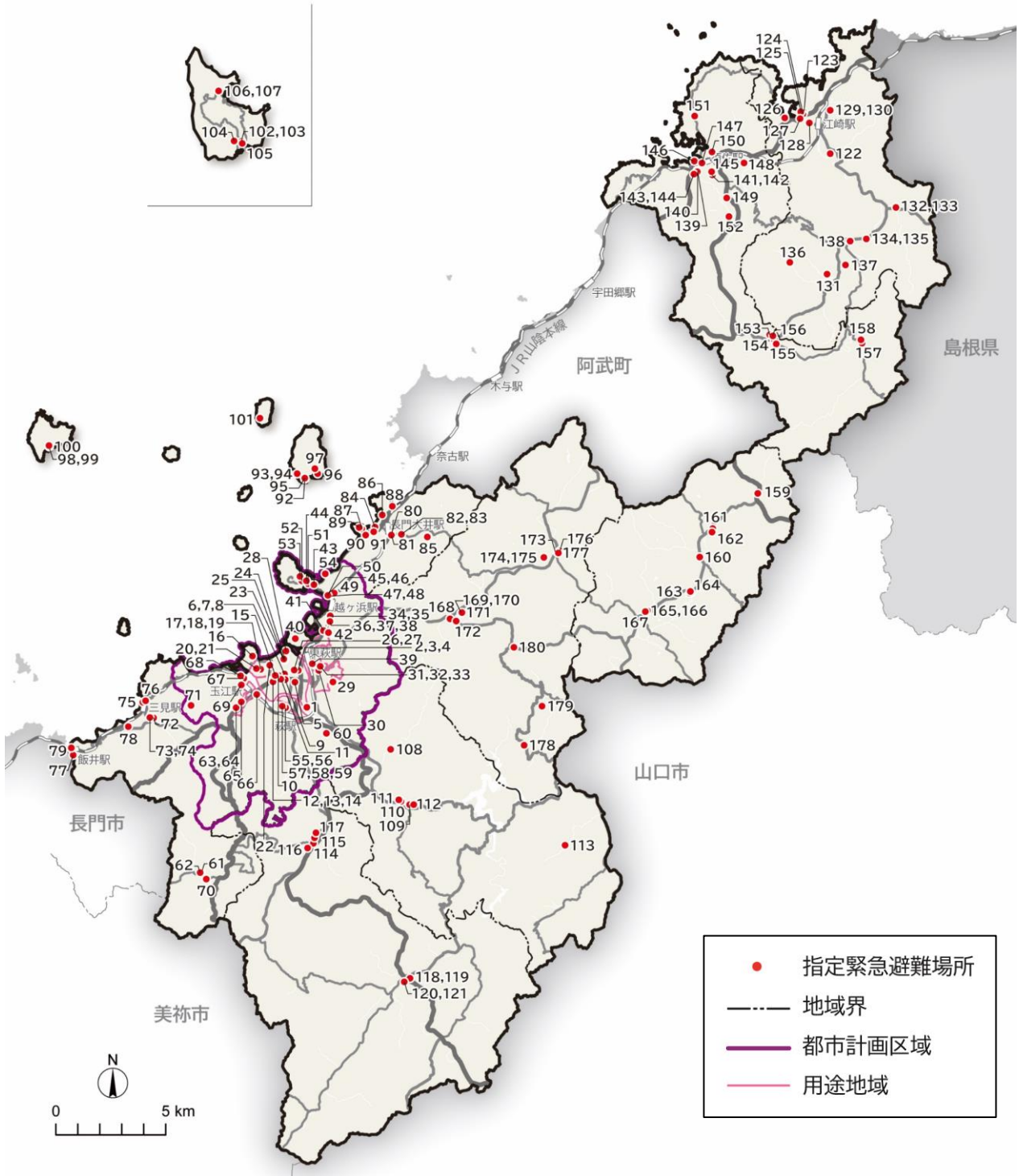


図 指定緊急避難場所位置図

資料：萩市資料「萩市『指定緊急避難場所』『指定避難所』一覧表（R4.6）萩市総務部防災危機管理課」

表 指定緊急避難場所一覧 (1/2)

No.	施設名	所在地	No.	施設名	所在地
1	藍場川観光駐車場	川島	46	越ヶ浜小学校グラウンド	樺東
2	萩東中学校校舎	土原	47	越ヶ浜中学校体育館	樺東
3	萩東中学校体育館	土原	48	越ヶ浜中学校グラウンド	樺東
4	萩東中学校グラウンド	土原	49	市道白坂線	樺東
5	アトラス萩店駐車場	御許町	50	萩港多目的広場(萩いきいき交流センター先)	樺東
6	明倫小学校校舎	江向	51	山口県漁協山口はぎ統括支店(越ヶ浜支店)	樺東
7	明倫小学校体育館	江向	52	越ヶ浜保育園グラウンド	樺東
8	明倫小学校グラウンド	江向	53	越ヶ浜地区緑地公園(首なし地蔵)	樺東
9	萩市総合福祉センター	江向	54	市道大渡吉田線	樺東
10	中央公園	江向	55	萩市民体育館	樺
11	中央公民館(萩市民会館内)	江向	56	萩市民体育館駐車場	樺
12	萩商工高等学校	平安古町	57	樺西小学校校舎	樺
13	萩商工高等学校体育館	平安古町	58	樺西小学校体育館	樺
14	萩商工高等学校グラウンド	平安古町	59	樺西小学校グラウンド	樺
15	萩地方合同庁舎	平安古町	60	萩ウェルネスパーク	樺
16	指月公園	堀内	61	木間体育館	山田
17	萩西中学校校舎	堀内	62	旧木間小・中学校グラウンド	山田
18	萩西中学校体育館	堀内	63	白水小学校体育館	山田
19	萩西中学校グラウンド	堀内	64	白水小学校グラウンド	山田
20	萩高等学校体育館	堀内	65	白水会館	山田
21	萩高等学校グラウンド	堀内	66	玉江ふれあいセンター	山田
22	外濠公園	堀内	67	山口県漁協玉江浦支店	山田
23	海潮寺	北古萩町	68	観音院	山田
24	亨徳寺	北古萩町	69	藤野の山	山田
25	本行寺	北古萩町	70	木間地域活性化センター	山田
26	萩光塩学院	東田町	71	萩長門清掃工場	山田
27	萩光塩学院グラウンド	東田町	72	三見出張所(三見公民館)	三見
28	住の江保育園グラウンド	浜崎町	73	三見小・中学校体育館	三見
29	陶芸の村公園	樺東	74	三見小・中学校グラウンド	三見
30	松陰神社立志殿	樺東	75	山口県漁協三見支店	三見
31	樺東小学校校舎	樺東	76	潮音寺	三見
32	樺東小学校体育館	樺東	77	市道水無線(高架橋下付近)	三見
33	樺東小学校グラウンド	樺東	78	道の駅萩・さんさん三見	三見
34	萩総合支援学校体育館	樺東	79	飯井公民館	三見
35	萩総合支援学校グラウンド	樺東	80	大井出張所(大井公民館)	大井
36	至誠館大学校舎(3号館)	樺東	81	大井公民館多目的広場	大井
37	至誠館大学体育館	樺東	82	大井小中学校体育館	大井
38	至誠館大学グラウンド	樺東	83	大井小中学校グラウンド	大井
39	合同宿舎第二樺東住宅	樺東	84	大井貞平公会堂	大井
40	鶴江台	樺東	85	大井坂本公会堂	大井
41	萩反射炉高台	樺東	86	山口県漁協大井支店	大井
42	萩夏みかんセンター	樺東	87	旧山口県漁協大井浦支店	大井
43	コミュニティセンターゆうなぎ	樺東	88	大井鷓山	大井
44	越ヶ浜介護予防センター	樺東	89	市道浦線	大井
45	越ヶ浜小学校体育館	樺東	90	周鷹寺	大井

資料：萩市資料「萩市『指定緊急避難場所』『指定避難所』一覧表(R4.6)萩市総務部防災危機管理課」

表 指定緊急避難場所一覧 (2/2)

No.	施設名	所在地	No.	施設名	所在地
91	高倉神社	大井	136	中ノ河内公会堂	上小川西分
92	大島出張所 (大島公民館)	大島	137	小川4区公会堂	上小川東分
93	大島小中学校グラウンド	大島	138	萩市小川交流センター	中小川
94	大島小中学校体育館	大島	139	須佐総合事務所	須佐
95	大島老人憩いの家	大島	140	須佐公民館・須佐文化センター	須佐
96	長浜ふれあいセンター	大島	141	須佐中学校体育館	須佐
97	市道大島第4幹線防火水槽No3付近	大島	142	須佐中学校グラウンド	須佐
98	相島小・中学校体育館	相島	143	育英小学校体育館	須佐
99	相島小・中学校グラウンド	相島	144	育英小学校グラウンド	須佐
100	相島文化センター	相島	145	須佐保育園グラウンド	須佐
101	櫃島中央部	櫃島	146	須佐漁村センター (山口県漁協須佐支店)	須佐
102	見島小中学校グラウンド	見島	147	須佐緑地等管理中央センター	須佐
103	見島小中学校体育館	見島	148	須佐三原農事集会所	須佐
104	旧見島中学校グラウンド	見島	149	須佐グラウンド	須佐
105	見島ふれあい交流センター (見島支所・見島公民館)	見島	150	久原園地	須佐
106	見島体育館	見島	151	高山公民館	須佐
107	見島体育館グラウンド	見島	152	中畑地区多目的集会施設	須佐
108	立野集会所	川上	153	弥富小学校グラウンド	弥富下
109	川上公民館	川上	154	弥富交流促進センター (弥富支所・弥富公民館)	弥富下
110	川上体育館	川上	155	萩市須佐福祉複合施設やまびこ ※一部のみ使用可	弥富下
111	川上小学校グラウンド	川上	156	弥富グラウンドの一部	弥富下
112	川上中学校グラウンド	川上	157	鈴野川農林漁業者等健康増進施設	鈴野川
113	江舟集会所	川上	158	鈴野川小学校グラウンド	鈴野川
114	明木小学校・旭中学校体育館	明木	159	片俣集会所	片俣
115	旭農林漁業者等健康増進センター	明木	160	高佐下ふれあいセンター	高佐下
116	旭マルチメディアセンター (明木公民館)	明木	161	むつみコミュニティセンター (高俣公民館)	高佐下
117	乳母の茶屋 (萩往還交流施設)	明木	162	高俣グラウンド	高佐下
118	旭活性化センター (佐々並公民館)	佐々並	163	むつみグラウンド	吉部上
119	旭活性化センター駐車場	佐々並	164	むつみB&G海洋センター	吉部上
120	佐々並小学校体育館	佐々並	165	むつみ小学校体育館	吉部上
121	佐々並小学校グラウンド	佐々並	166	むつみ小学校グラウンド	吉部上
122	上田万生活改善センター	上田万	167	むつみ農村環境改善センター (吉部公民館)	吉部上
123	田万川コミュニティセンター (江崎公民館)	江崎	168	福栄グラウンド	福井下
124	田万川体育館	江崎	169	福栄小中学校体育館	福井下
125	田万川グラウンド	江崎	170	福栄小中学校校舎	福井下
126	江崎漁村センター (山口県漁協江崎支店)	江崎	171	福栄小中学校グラウンド	福井下
127	本町集会所	江崎	172	ふくえーる	福井下
128	田万川中学校グラウンドの一部	下田万	173	福栄農業担い手育成センター (紫福公民館)	紫福
129	萩・石見カントリー倶楽部 (株) 駐車場	下田万	174	紫福体育館	紫福
130	萩・石見カントリー倶楽部 (株)	下田万	175	旧紫福小学校グラウンド	紫福
131	田万川農村婦人の家	上小川東分	176	紫福山村広場	紫福
132	下小川ふれあいセンター	下小川	177	福栄老人福祉センター (紫福支所)	紫福
133	下小川ふれあいセンター公園	下小川	178	半田集会所 (旧・半田公民館)	福井上
134	小川小学校体育館	中小川	179	平蕨台活性化交流施設 (福栄るーらる雲海)	福井上
135	小川小学校グラウンド	中小川	180	山崎集会所	福井上

資料：萩市資料「萩市『指定緊急避難場所』『指定避難所』一覧表 (R4.6) 萩市総務部防災危機管理課」

(3) 屋外レクリエーション施設

緑のオープンスペースは、レクリエーションの場としても重要な役割を持つことから、自然とのふれあいの場や、スポーツ・レクリエーションの場としての機能を持つ屋外レクリエーション施設の分布状況を以下に示します。

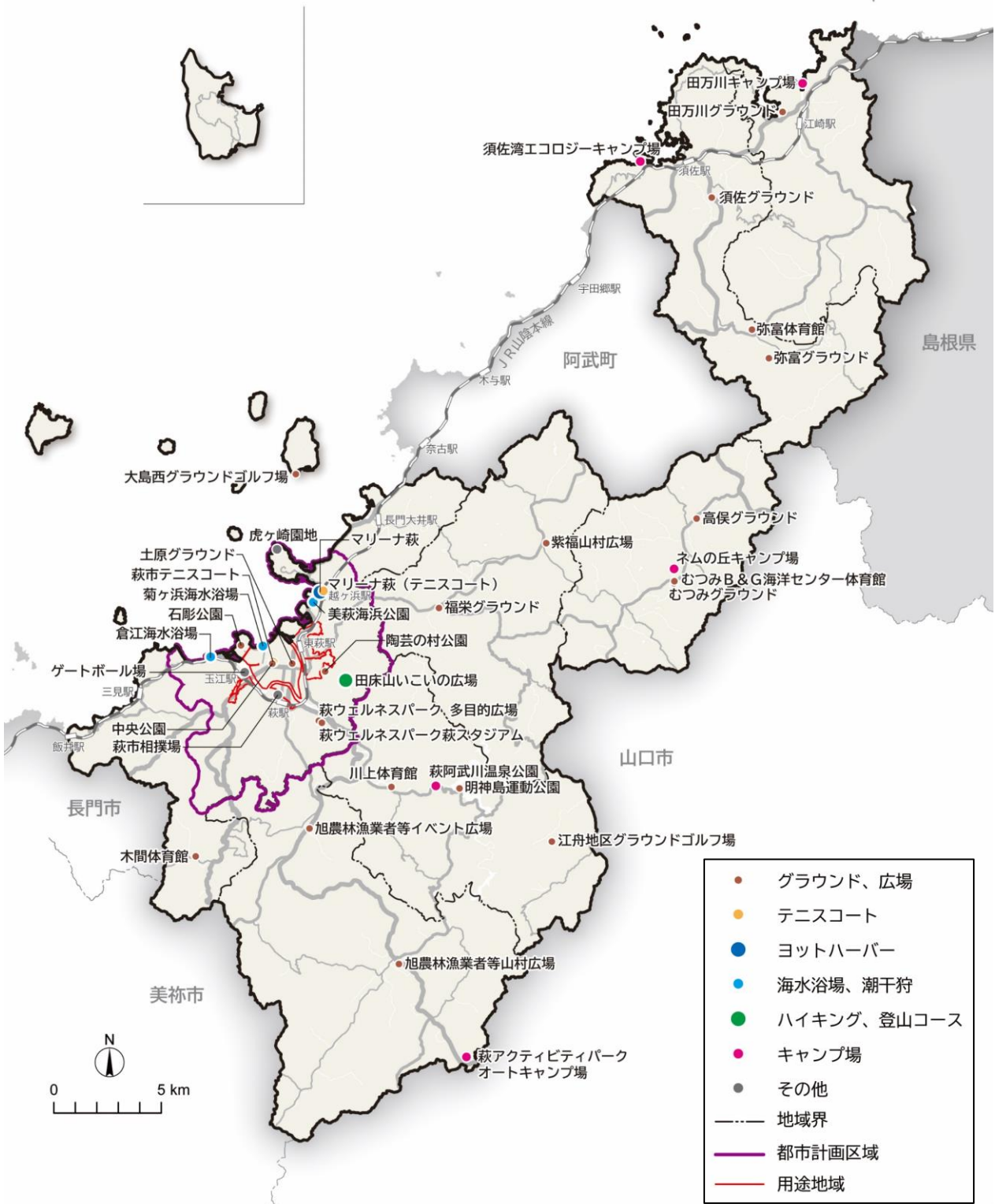


図 屋外レクリエーション施設位置